

**大淀町**  
**次世代育成支援に関するニーズ調査**  
**【結果報告書】**

平成 21 年 3 月

大淀町



# 目 次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	2
2	調査概要.....	2
3	報告書の見方.....	3
II	調査結果 (就学前児童・小学生児童調査).....	5
1	回答者の属性.....	6
2	保護者の就労状況.....	13
3	保育サービスについて(就学前).....	24
4	土日の保育サービスについて(就学前).....	32
5	放課後や休日等の過ごし方(小学生).....	34
6	学童保育について(小学生).....	37
7	病児・病後児保育について.....	43
8	一時的な預かりについて.....	46
9	宿泊を伴う一時的預かりについて.....	49
10	小学校入学後の学童保育の利用(就学前).....	51
11	ベビーシッターの利用について.....	52
12	ファミリーサポートセンターについて.....	53
13	地域子育て支援センターの利用(就学前).....	55
14	子育て支援サービス(就学前).....	58
15	仕事と子育てについて.....	60
16	子育ての不安と悩みについて.....	64
17	子育て施策全般について.....	67



# I 調査の概要

# 1 調査の目的

---

---

本調査は、平成 21 年度に行う「大淀町次世代育成支援行動計画」（後期計画）の策定資料として、保育ニーズや大淀町の子育て支援サービスの利用状況や利用意向、また、子育て世帯の生活実態、要望・意見などを把握することを目的に、ニーズ調査として実施しました。

## 2 調査概要

---

---

- ・ 調査地域 : 大淀町全域
- ・ 調査対象者 : 就学前児童 1,067 人  
大淀町内在住の「未就学児」をお持ちの世帯・保護者（就学前児童調査）  
小学生 572 人  
大淀町内在住の「小学 1 年生から小学 3 年生」をお持ちの世帯・保護者（小学生児童調査）
- ・ 調査期間 : 平成 21 年 1 月 26 日～2 月 16 日
- ・ 調査方法 : 郵送配布・郵送回収

	配布数	回収数	回収率
就学前児童保護者	772	331	42.9%
小学生児童保護者	513	219	42.7%
合計	1,285	550	42.8%

※ 1 世帯につき、調査票を 1 部配布したため、調査対象児童数と配布数は異なります。

### 3 報告書の見方

---

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。



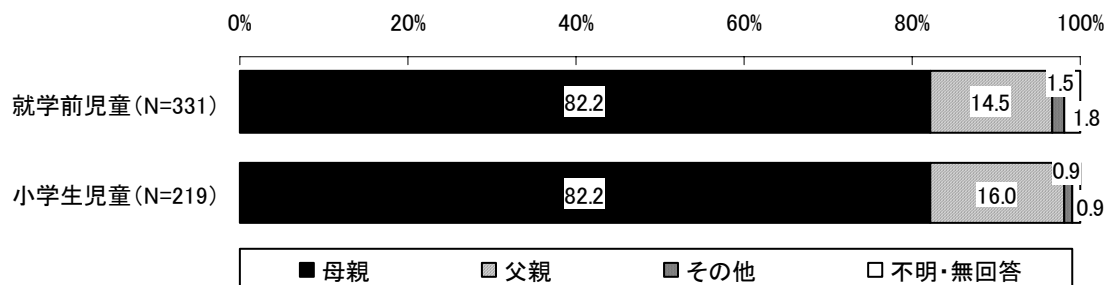


## II 調査結果

(就学前児童・小学生児童調査)

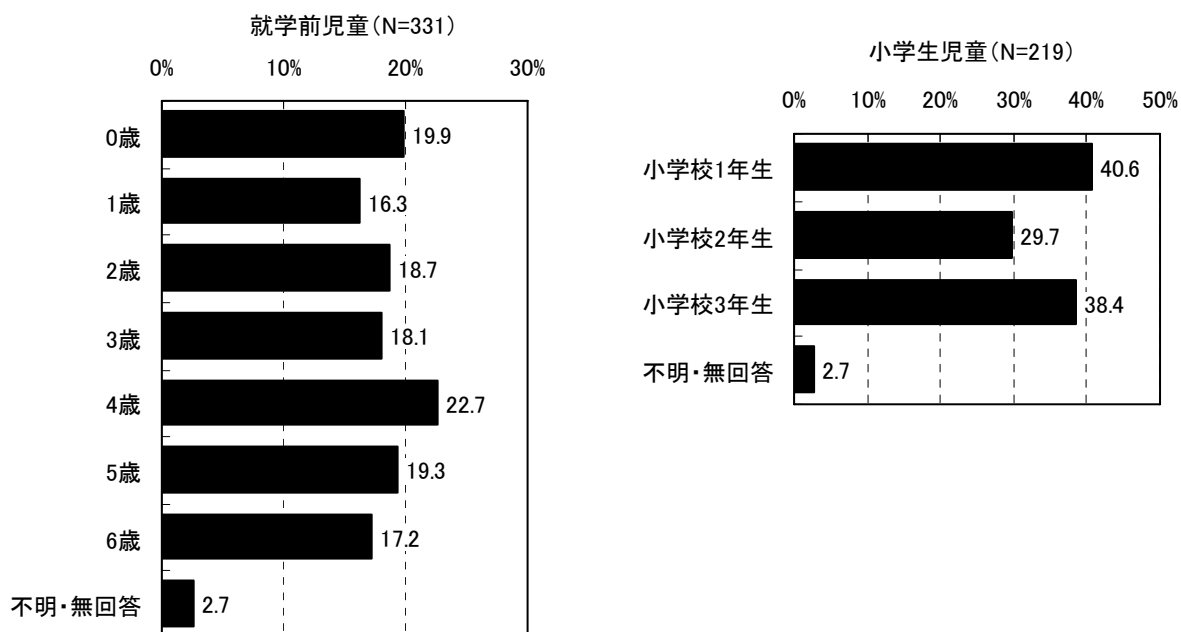
# 1 回答者の属性

## (1) 調査の回答者（単数回答）



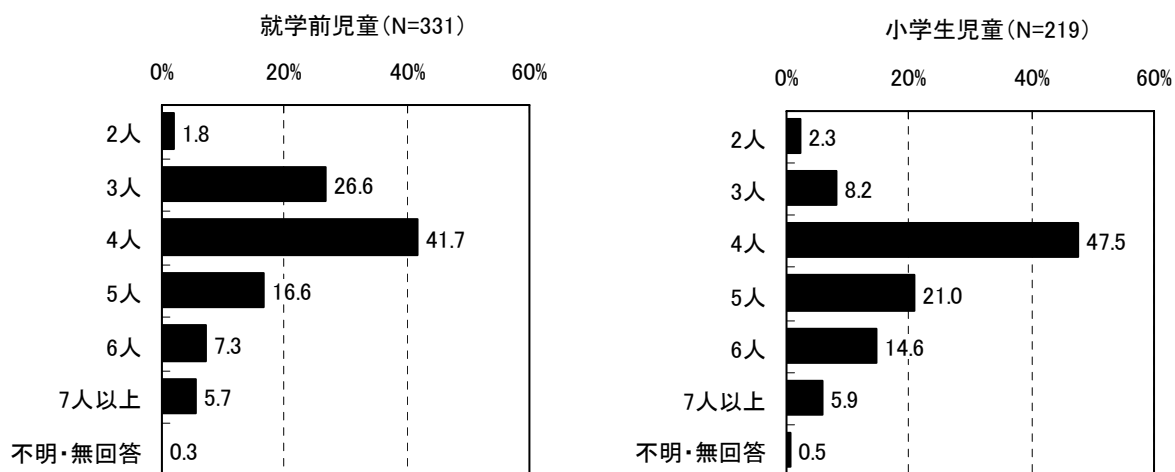
## (2) 子どもの年齢・学年（数量回答）

子どもの年齢についてみると、就学前児童で「4歳」が22.7%、小学生児童で「小学校1年生」が40.6%と最も高くなっています。



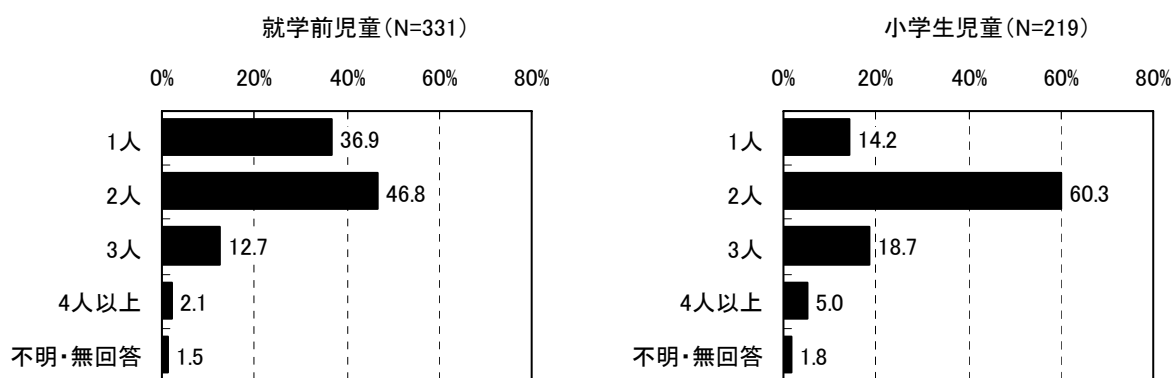
### (3) 家族の人数 (数量回答)

家族の人数についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「4人」が最も高くなっています。



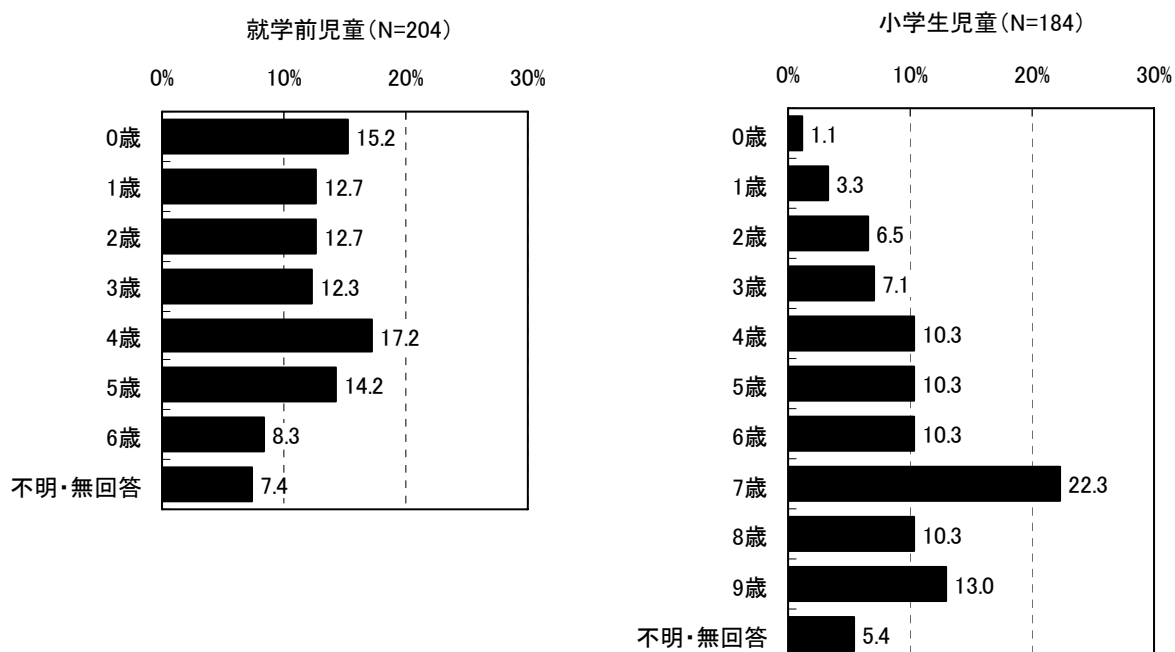
### (4) 子どもの人数 (数量回答)

子どもの人数についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「4人」が最も高くなっています。



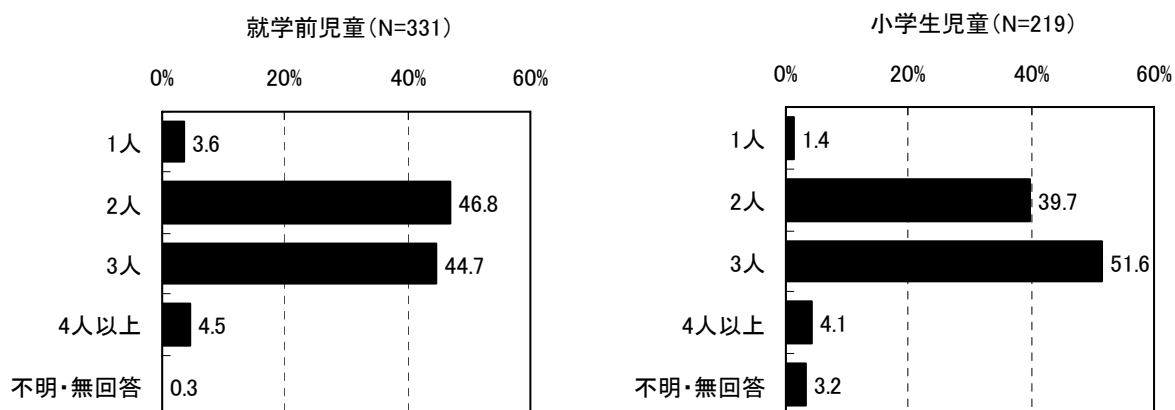
#### (4) — 1 子どもが2人以上いる場合の末子の年齢（数量回答）

子どもが2人以上いる場合の末子の年齢についてみると、就学前児童で「4歳」が17.2%、小学生児童で「7歳」が22.3%と最も高くなっています。



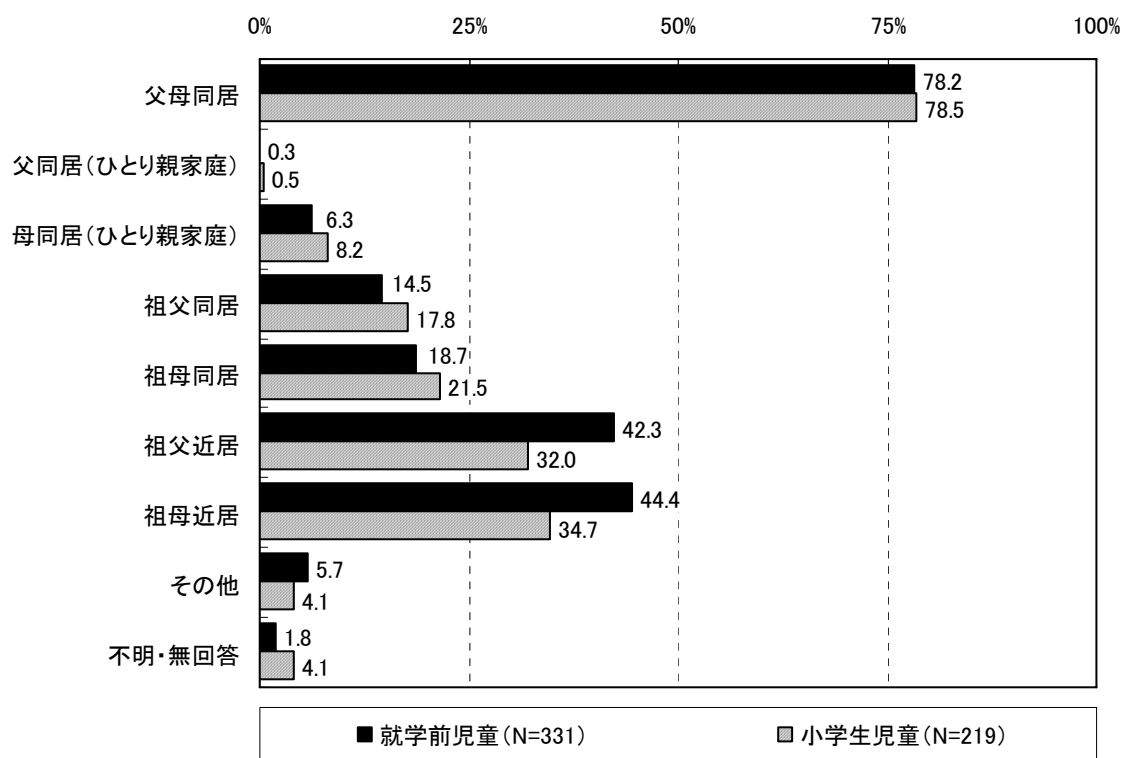
#### (4) — 2 理想とする子どもの人数（数量回答）

理想とする子どもの人数についてみると、就学前児童で「2人」が46.8%と最も高く、次いで「3人」が44.7%となっており、小学生児童では「3人」が51.6%と最も高く、次いで「2人」が39.7%と最も高くなっています。



### (5) 同居・近居の状況（複数回答）

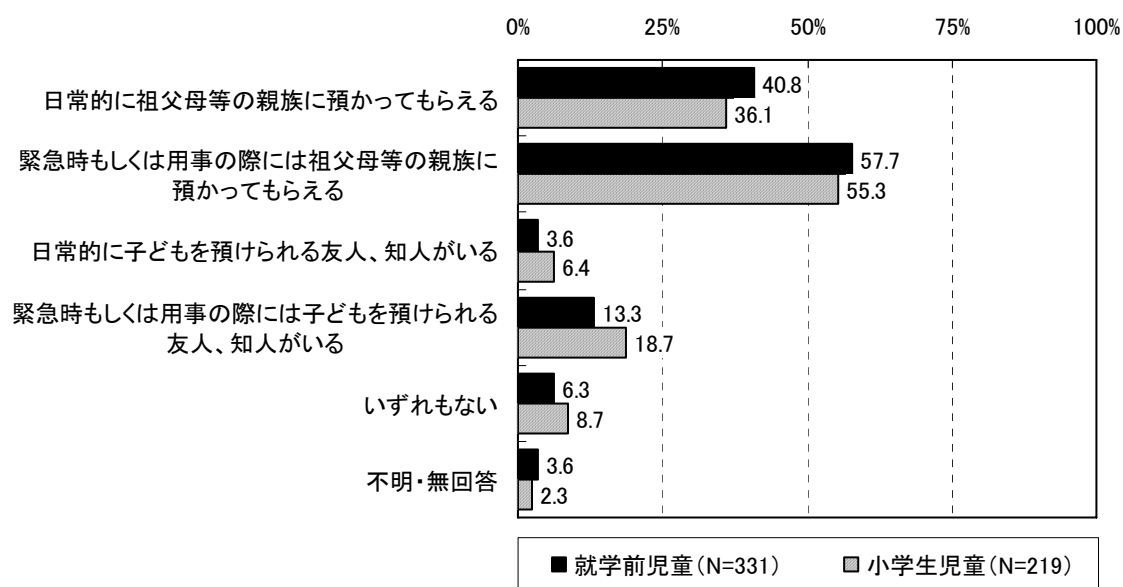
同居、近居の状況についてみると、「父母同居」が就学前児童で78.2%、小学生児童で78.5%とそれぞれ最も高くなっています。祖父、祖母の近居は小学生児童に比べ就学前児童で高くなっています。



## (6) 子どもを預かってもらえる人の有無（複数回答）

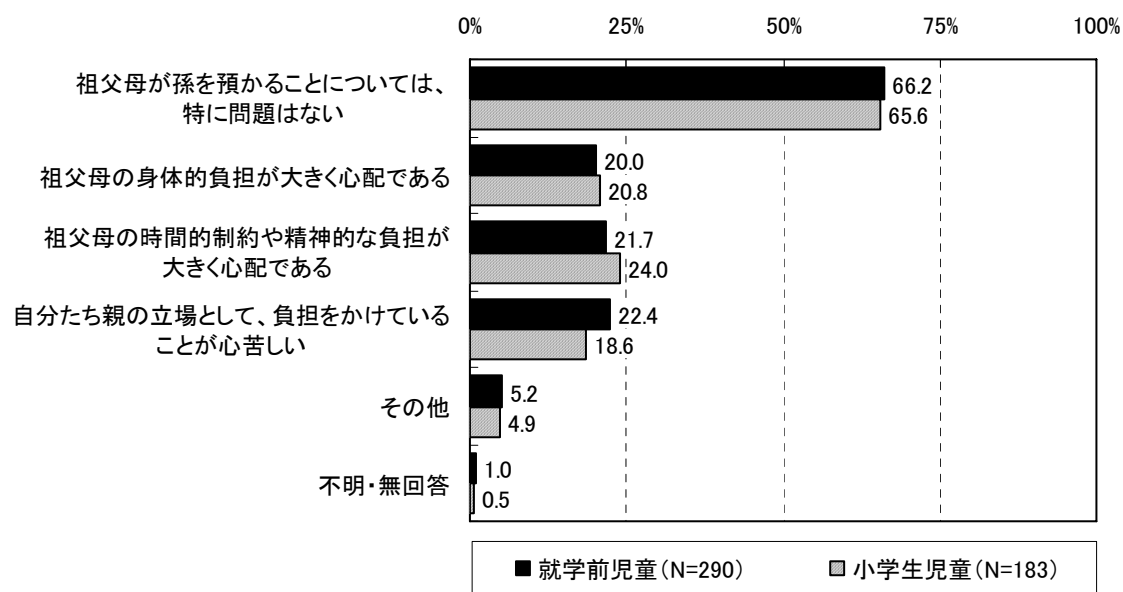
子どもを預かってもらえる人の有無についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が就学前児童で57.7%、小学生児童で55.3%とそれぞれ最も高くなっています。

また、「いずれもない」の回答は就学前児童で6.3%、小学生児童で8.7%みられます。



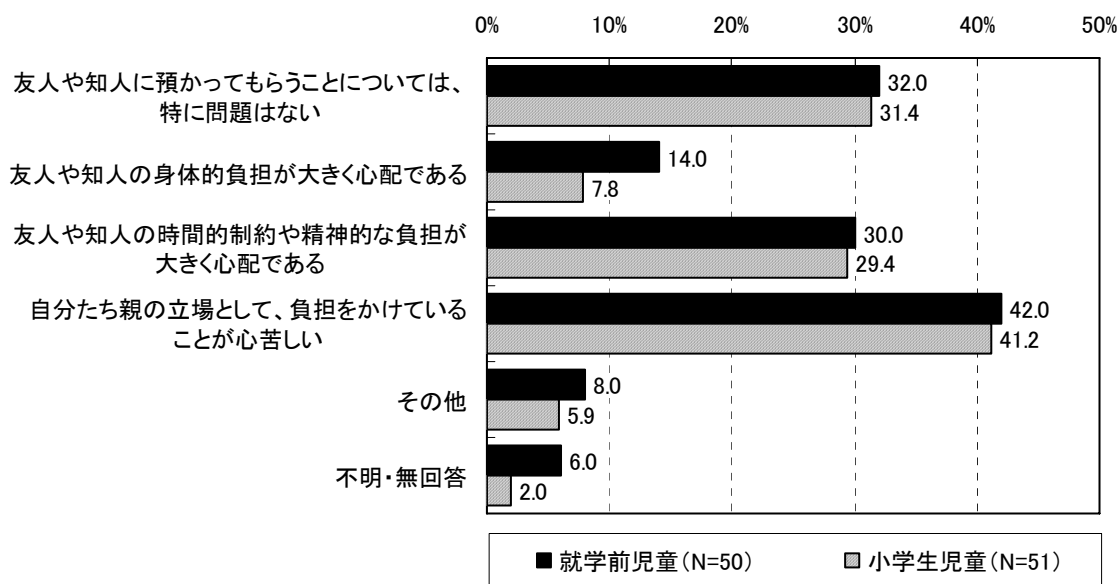
## (6) — 1 祖父母等に預かってもらっている状況（複数回答）

祖父母等に預かってもらっている状況を見ると、「祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない」が就学前児童で66.2%、小学生児童で65.6%とそれぞれ最も高くなっています。



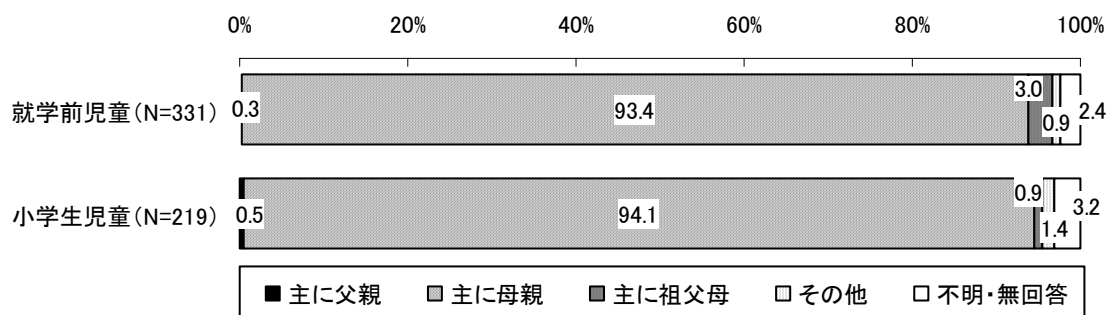
(6) —2 友人や知人に預かってもらっている状況（複数回答）

友人や知人に預かってもらっている状況を見ると、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が就学前児童で 42.0%、小学生児童で 41.2%とそれぞれ最も高くなっています。



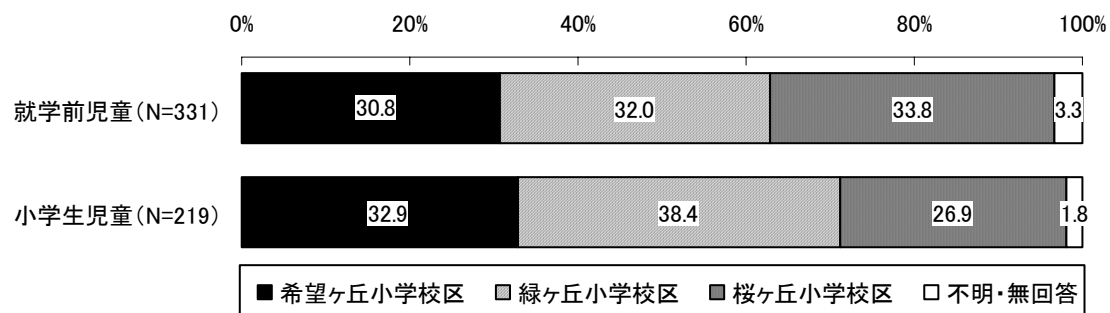
(7) お子さんの身の回りの世話などを主にしている方（単数回答）

子どもの身の回りの世話などをしているのは、「主に母親」が就学前児童で 93.4%、小学生児童で 94.1%となっており、ともに大部分を占めています。



### (8) 小学校区（単数回答）

小学校区についてみると、「希望ヶ丘小学校区」が就学前児童で30.8%、小学生児童で32.9%、「緑ヶ丘小学校区」が就学前児童で32.0%、小学生児童で38.4%、「桜ヶ丘小学校区」が就学前児童で33.8%、小学生児童で26.9%となっています。





## 2 保護者の就労状況

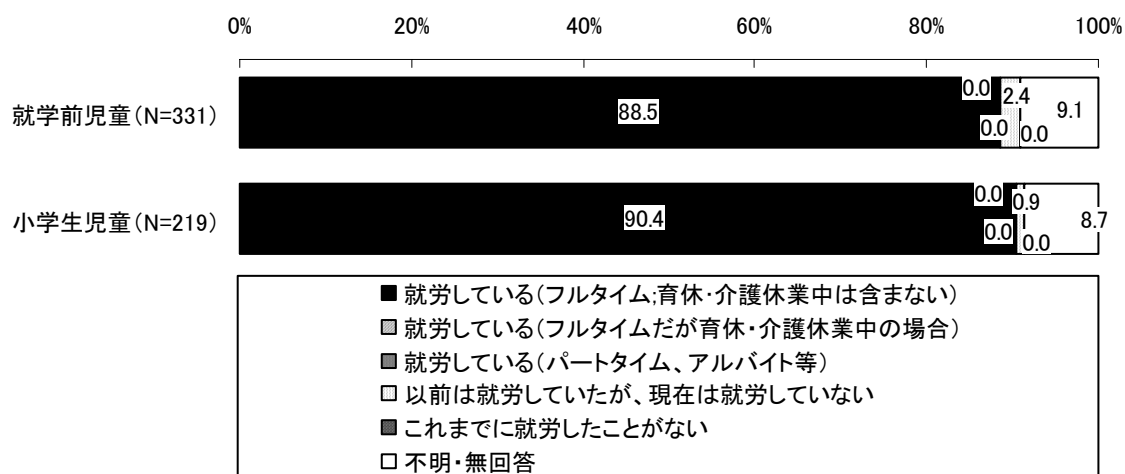
### (1) 保護者の就労状況（単数回答）

保護者の就労状況を見ると、父親については「就労している（フルタイム;育休・介護休業中は含まない）」が就学前児童で88.5%、小学生児童で90.4%と、大部分を占めています。

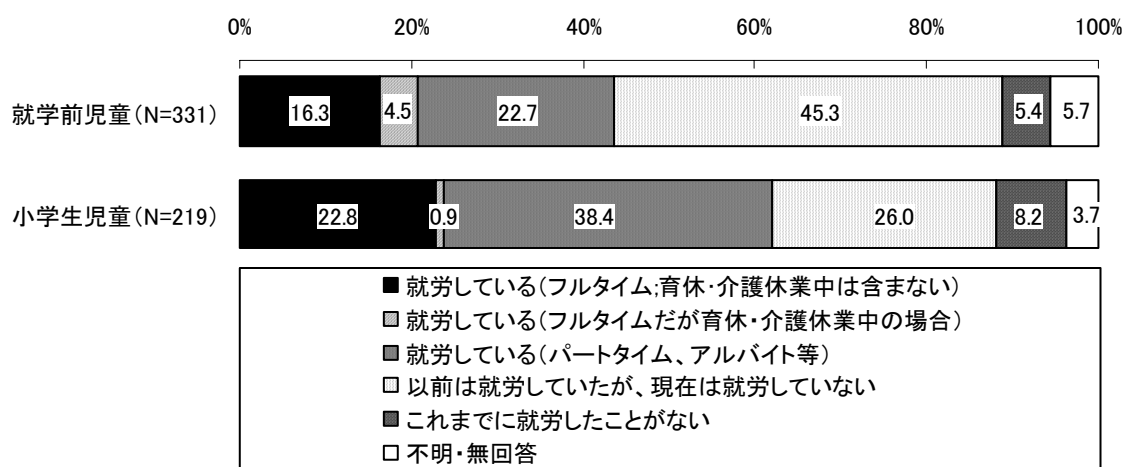
母親については、就学前児童で「以前は就労していたが、現在は就労していない」が45.3%と最も高くなっていますが、小学生児童では「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が38.4%と最も高くなっています。

また、就学前児童では約4割、小学生児童では約6割の母親が就労しています。

#### 【父親】



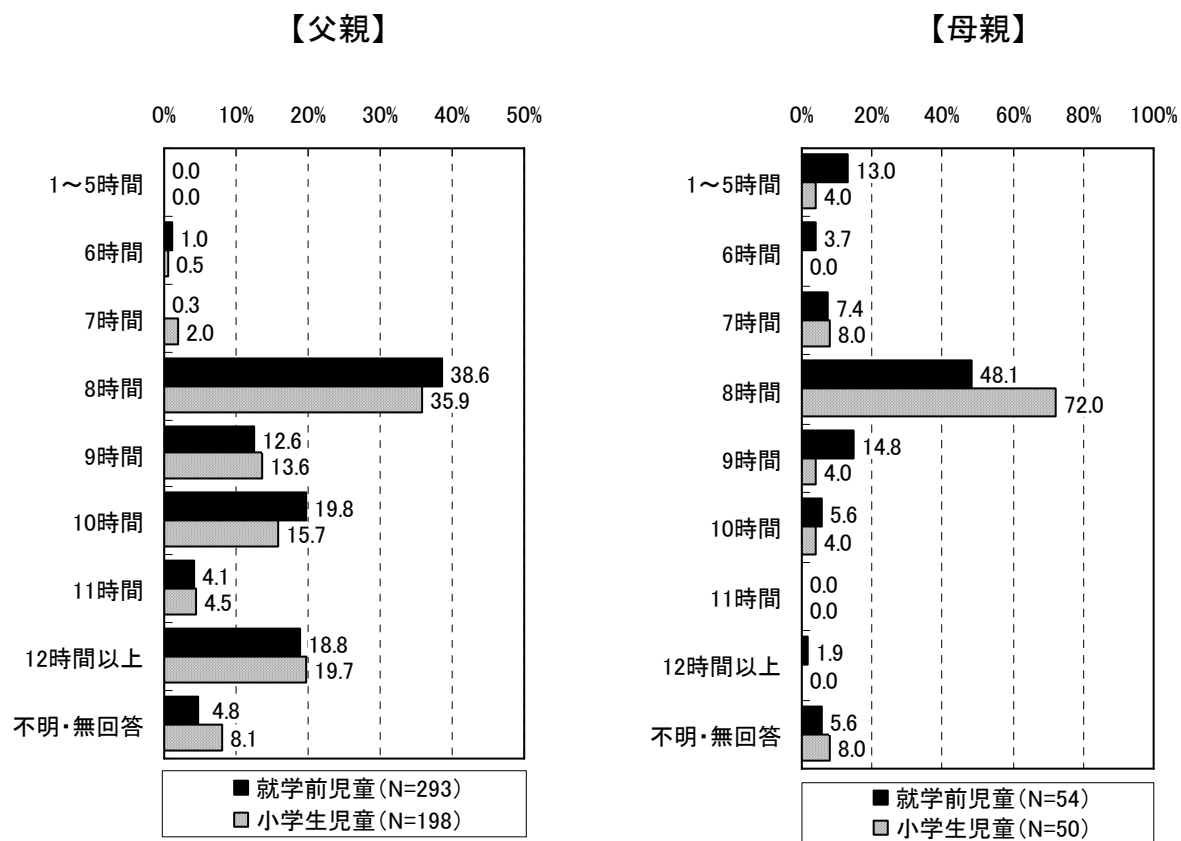
#### 【母親】



(2) フルタイムで就労している保護者の状況 (数量回答・単数回答)

保護者の就労時間をみると、就学前児童、小学生児童で父親、母親ともに「8時間」の割合が高くなっています。

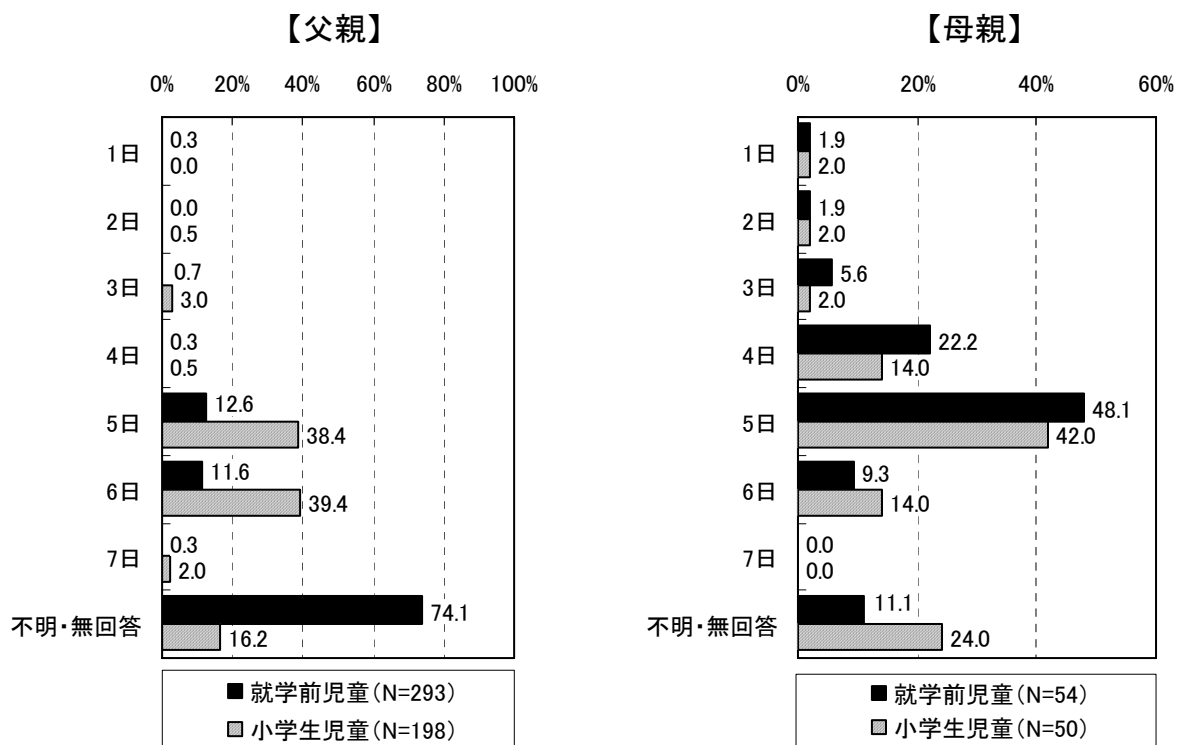
①保護者の1日当たりの就労時間・フルタイム (数量回答)



## ②保護者の1週当たりの就労日数・フルタイム（数量回答）

保護者の就労日数をみると、父親については就学前児童で「5日」が12.6%、「6日」が11.6%、小学生児童で「6日」が39.4%、「5日」が38.4%となっています。

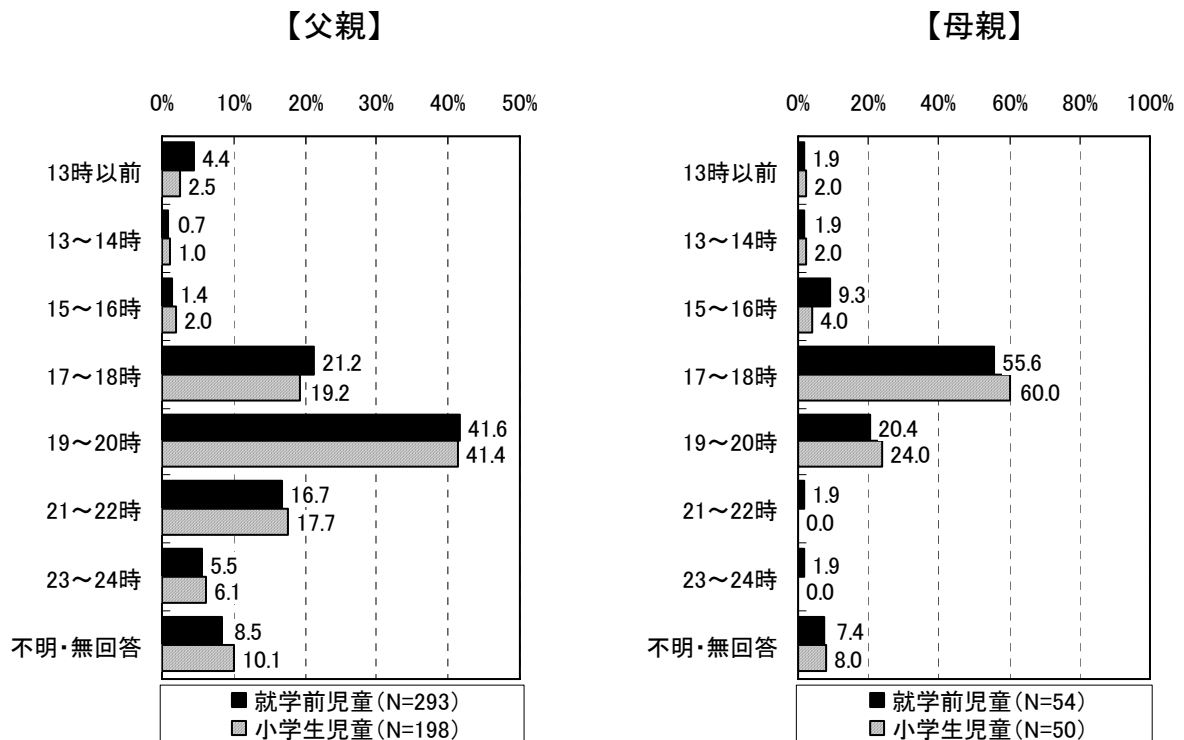
一方、母親についてみると「5日」が就学前児童で48.1%、小学生児童で42.0%と週休二日制が伺えます。



### ③保護者の帰宅時間・フルタイム（数量回答）

保護者の帰宅時間を見ると、父親については「19～20時」が就学前児童で41.6%、小学生児童で41.4%とそれぞれ最も高くなっています。

一方、母親についてみると「17～18時」が就学前児童で55.6%、小学生児童で60.0%と最も高くなっています。

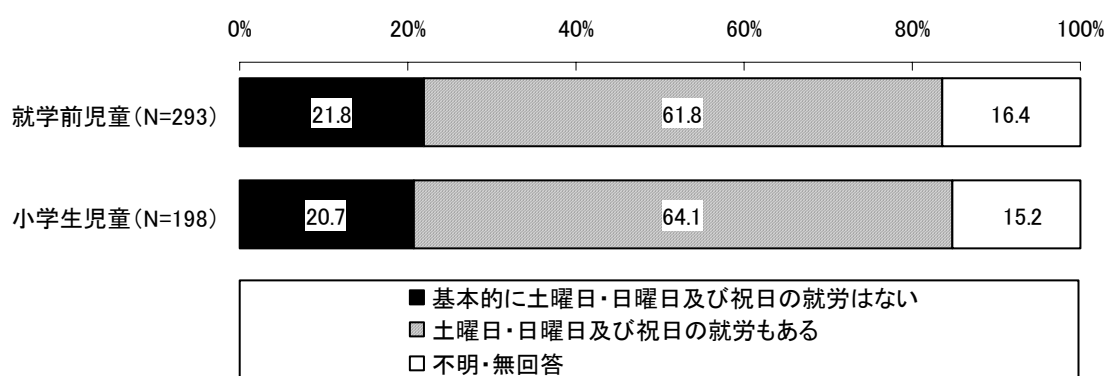


#### ④土曜日・日曜日及び祝日の就労状況・フルタイム（単数回答）

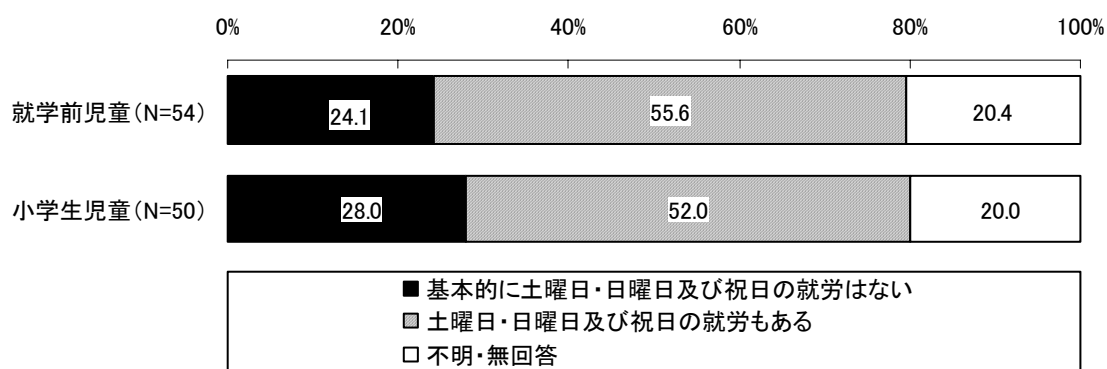
土曜日・日曜日及び祝日の就労状況をみると、父親では「土曜日・日曜日及び祝日の就労もある」が就学前児童で61.8%、小学生児童で64.1%とそれぞれ6割を占めています。

母親でも「土曜日・日曜日及び祝日の就労もある」が就学前児童で55.6%、小学生児童で52.0%とそれぞれ5割を占めています。

##### 【父親】



##### 【母親】



(3) パートタイム、アルバイトで就労している保護者の状況  
(数量回答・単数回答)

①保護者の1週当たりの就労日数・パートタイム・アルバイト (数量回答)

保護者の就労日数をみると、就学前児童、小学生児童ともに「5日」が最も高く、週休二日制がうかがえます。

なお、父親での該当者はいませんでした。

【母親】 就労日数	就学前児童 N=75		小学生児童 N=84	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%
1日	1	1.3	1	1.2
2日	6	8.0	3	3.6
3日	10	13.3	15	17.9
4日	8	10.7	12	14.3
5日	39	52.0	37	44.0
6日	6	8.0	8	9.5
7日	0	0.0	2	2.4
不明・無回答	5	6.7	6	7.1

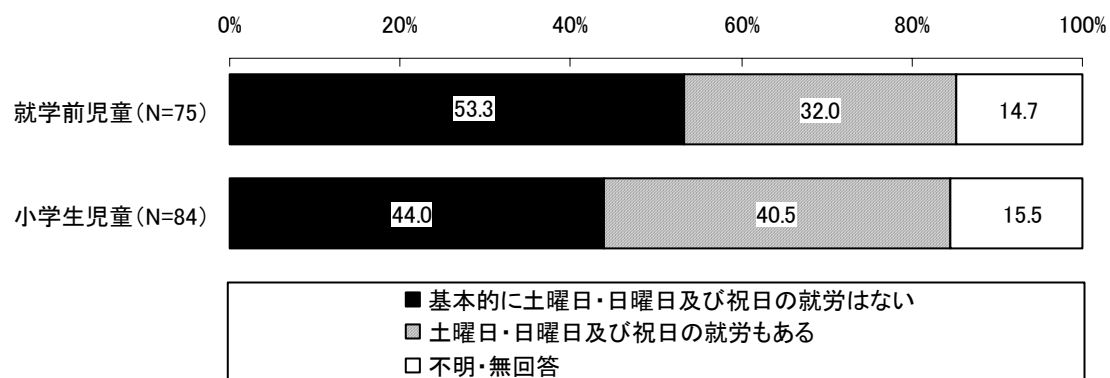
②保護者の1日当たりの就労時間・パートタイム・アルバイト (数量回答)

保護者の就労時間をみると、就学前児童、小学生児童ともに1日当たり「5時間」の割合が最も高くなっています。

【母親】 就労時間	就学前児童 N=75		小学生児童 N=84	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%
1時間	0	0.0	0	0.0
2時間	1	1.3	2	2.4
3時間	2	2.7	4	4.8
4時間	13	17.3	19	22.6
5時間	16	21.3	24	28.6
6時間	14	18.7	9	10.7
7時間	10	13.3	7	8.3
8時間以上	12	16.0	12	14.3
不明・無回答	7	9.3	7	8.3

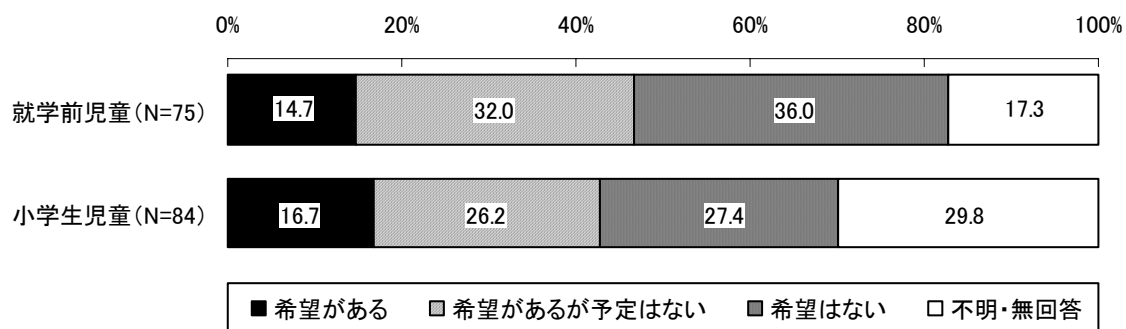
### ③土曜日・日曜日及び祝日の就労状況・パートタイム・アルバイト（単数回答）

保護者の土曜日・日曜日及び祝日の就労状況をみると、就学前児童、小学生児童ともに「基本的に土曜日・日曜日及び祝日の就労はない」の割合が最も高くなっています。



### ④フルタイムへの転換希望・パートタイム・アルバイト（単数回答）

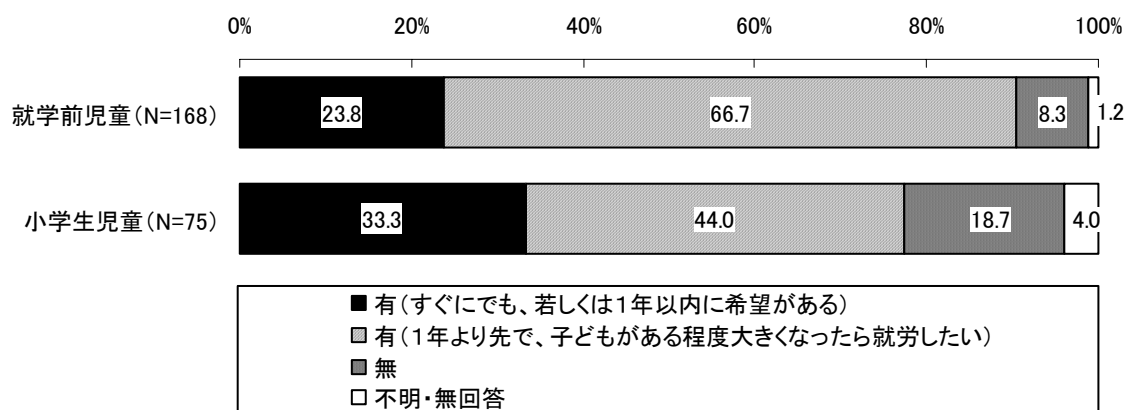
フルタイムへの転換希望をみると、「希望がある」で就学前児童が 14.7%、小学生児童が 16.7% となっています。また「希望があるが予定はない」については就学前児童が 32.0%、小学生児童が 27.4%となっています。



#### (4) 現在就労していない母親の就労希望（単数回答・数量回答）

現在就労していない母親の今後の就労希望をみると、『有』（「有（すぐにでも、若しくは1年以内に希望がある）」「有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）」の合計）では就学前児童で90.5%、小学生児童で77.3%となっており、大部分の母親が就労希望を持っていることが伺えます。

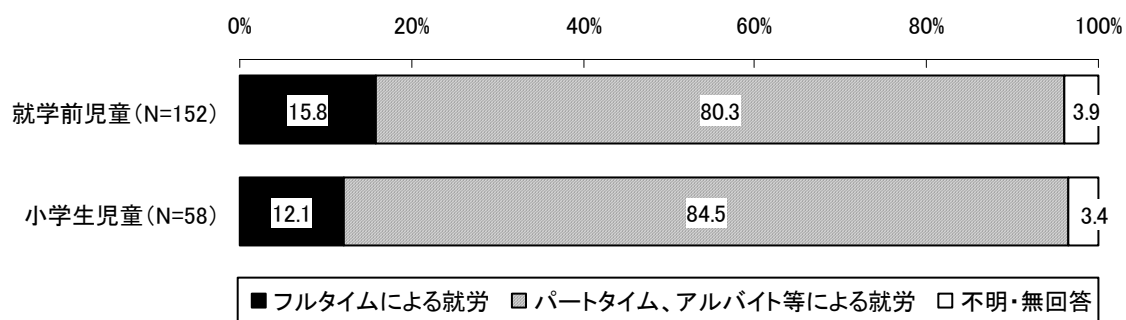
##### ①就労希望の有無（単数回答）



その就労形態では、就学前児童、小学生児童ともに「パートタイム、アルバイト等による就労」を希望する割合が8割を超えています。

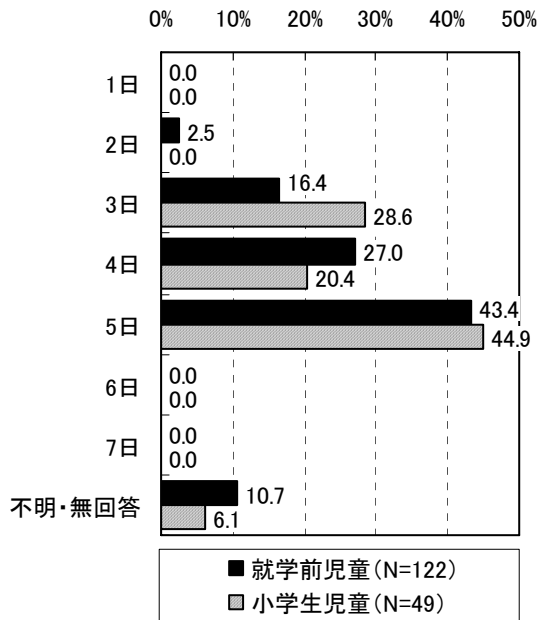
また、希望する就労日数では、就学前児童、小学生児童ともに「5日」の割合が最も高くなっています。希望する就労時間では、就学前児童、小学生児童ともに「5時間」の割合が最も高くなっています。

##### ②希望の就労形態（単数回答）

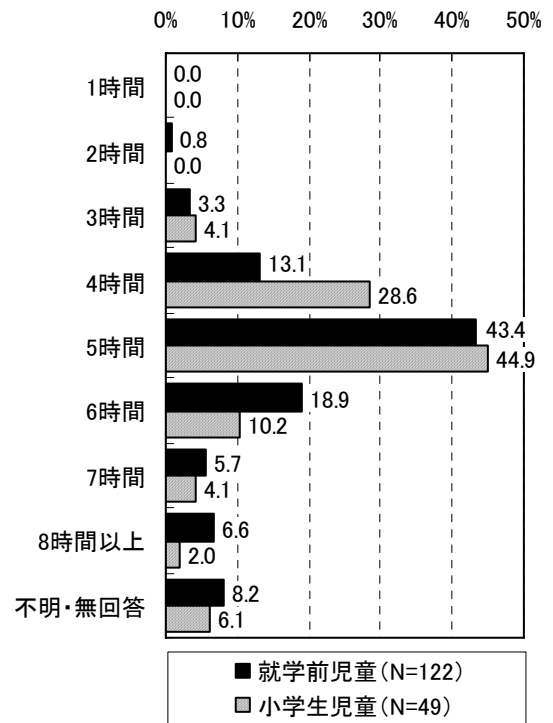




③希望する就労日数（数量回答）



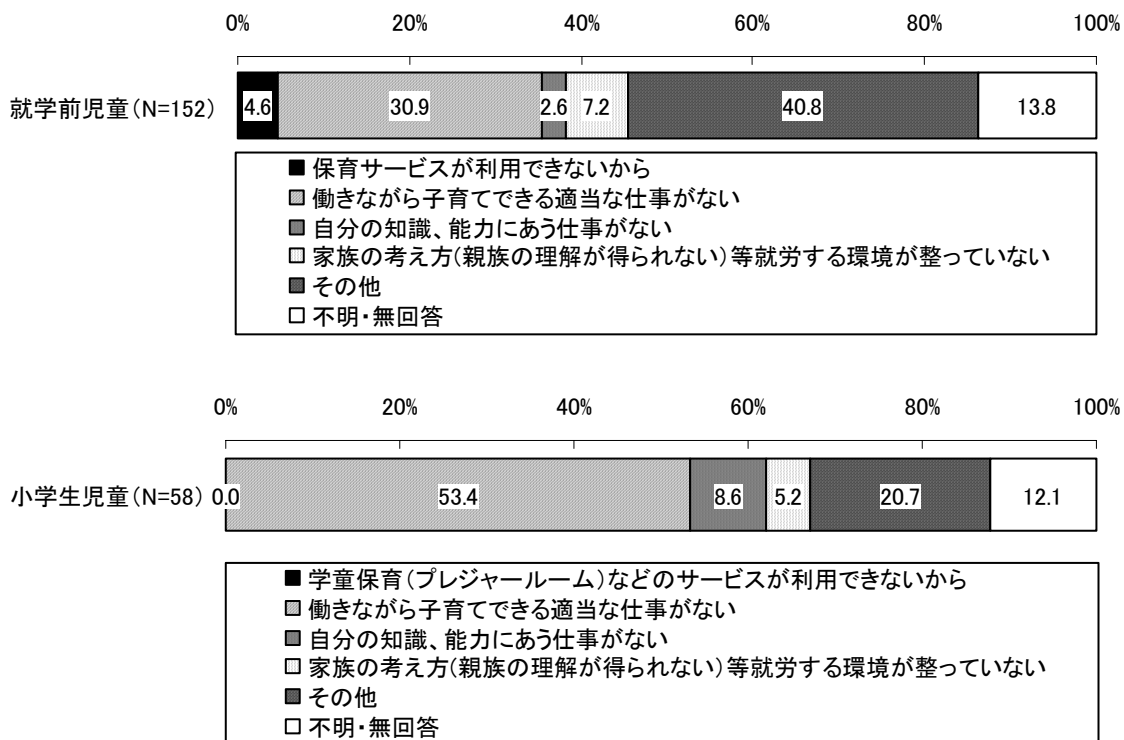
④希望する就労時間（数量回答）



### ⑤就労希望がありながら働いていない理由（単数回答）

就労希望がありながら働いていない理由としては、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が就学前児童で30.9%、小学生児童で53.4%と、それぞれ最も高くなっています。

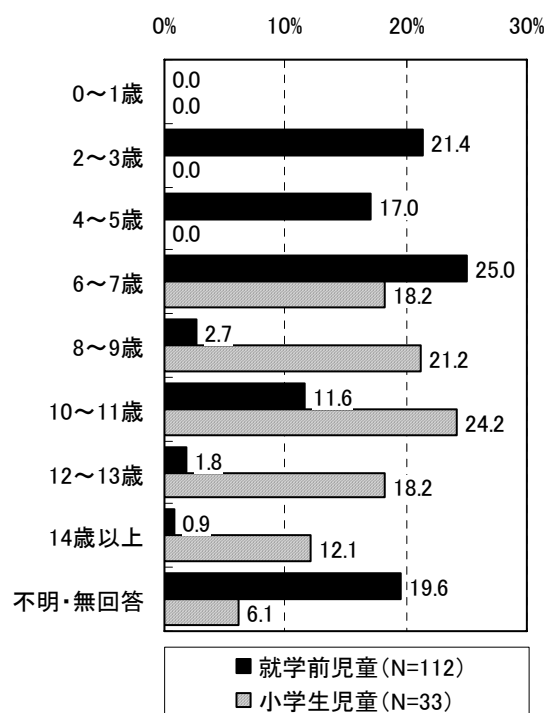
また、就学前児童で「その他」が40.8%となっています。



### ⑥一番小さい子どもが何歳になった時に就労を希望するか（数量回答）

\* (4) ①で「有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）」と答えた方への質問

一番小さい子どもが何歳になった時に就労を希望するかについては、就学前児童で「6～7歳」「2～3歳」で2割を超えて高くなっています。小学生児童では「10～11歳」「8～9歳」で2割を超えて高くなっています。

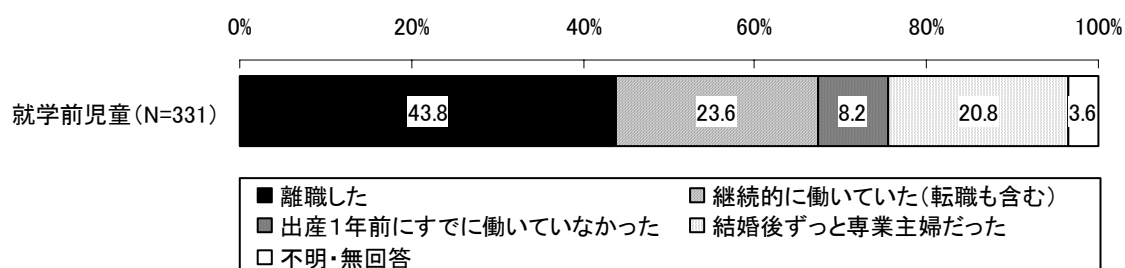


(5) 母親の出産前後の就労状況 (単数回答) \* 就学前児童のみへの質問

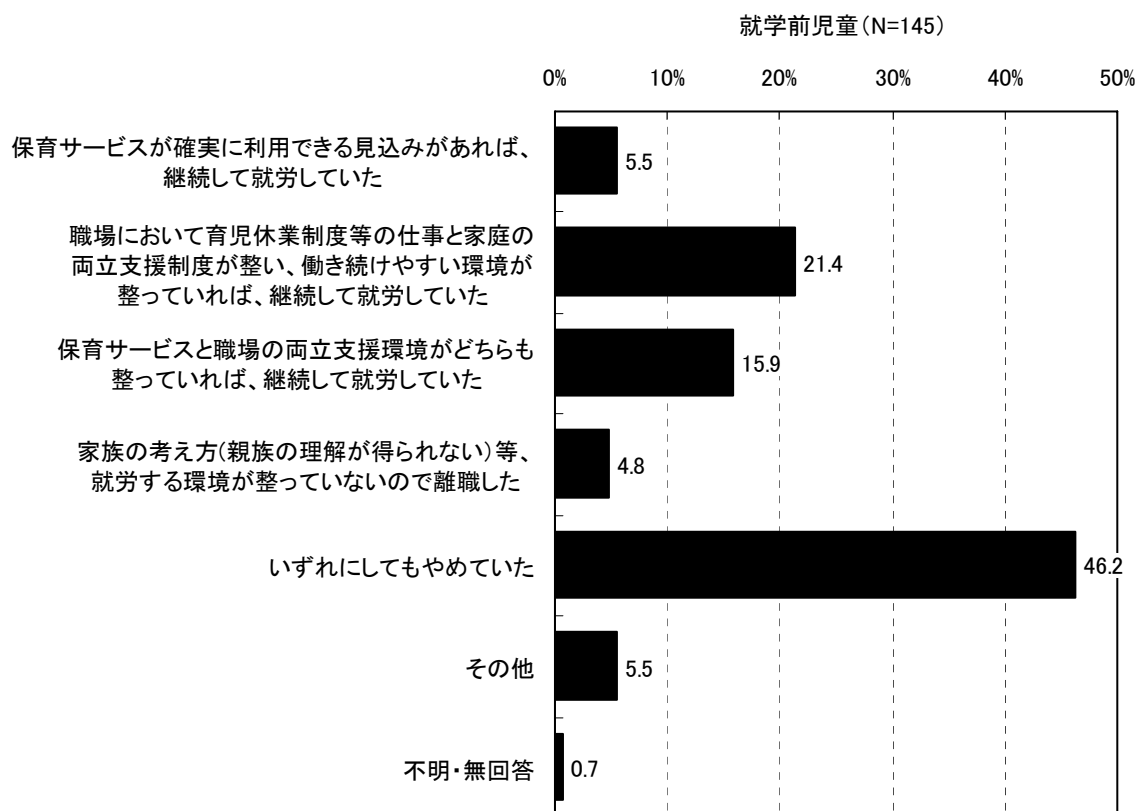
母親の出産前後の就労の状況を見ると、「離職した」が 43.8%となっており、「継続的に働いていた(転職も含む)」が 23.6%となっています。

また、どんな環境があれば就労を継続したかについては、46.2%が「いずれにしてもやめていた」としてありますが、「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労した」については 21.4%となっています。

① 出産前後の離職の有無 (単数回答)



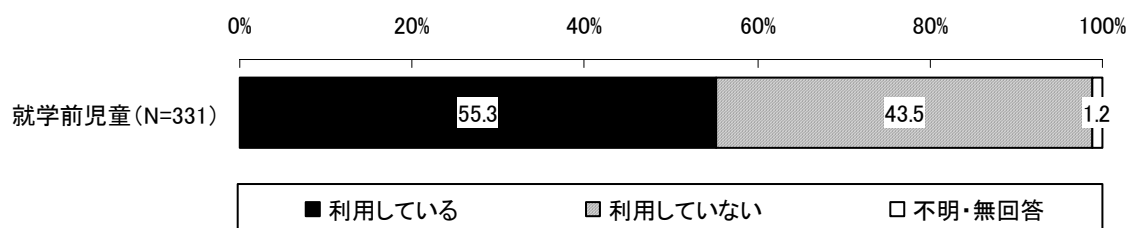
② 環境が整っていれば就労を継続したか (単数回答)



### 3 保育サービスについて（就学前）

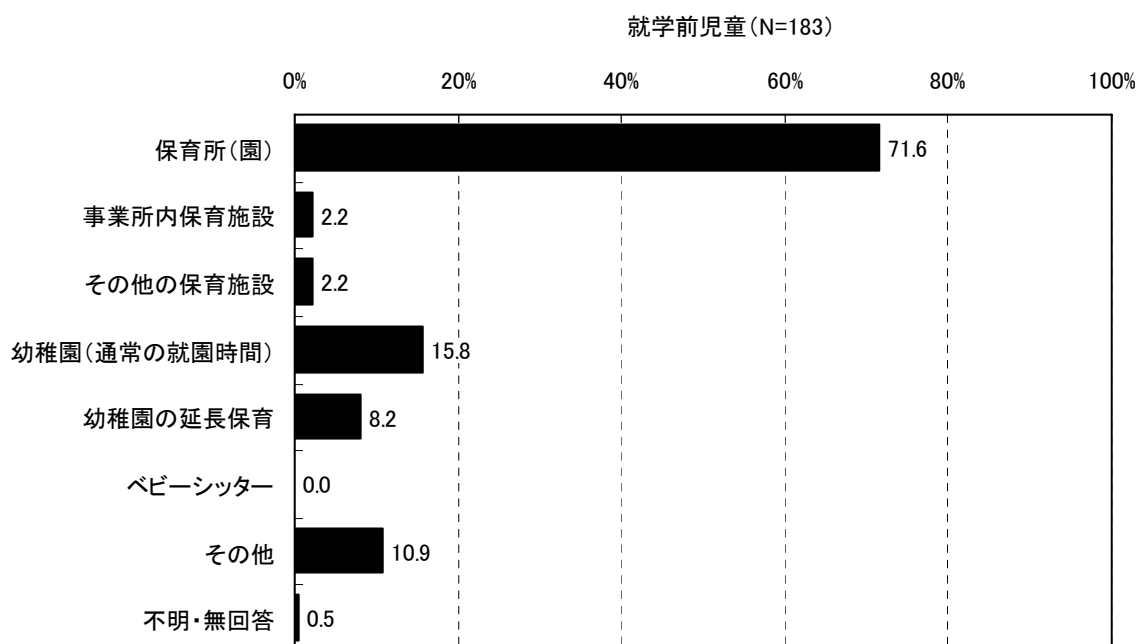
#### （1） 保育サービスの利用の有無（単数回答）

保育サービスの利用については、55.3%が「利用している」となっており、43.5%が「利用していない」となっています。



#### （2） 利用しているサービスの種類（複数回答）

利用している保育サービスについては、71.6%が「保育所（園）」と7割を占めています。

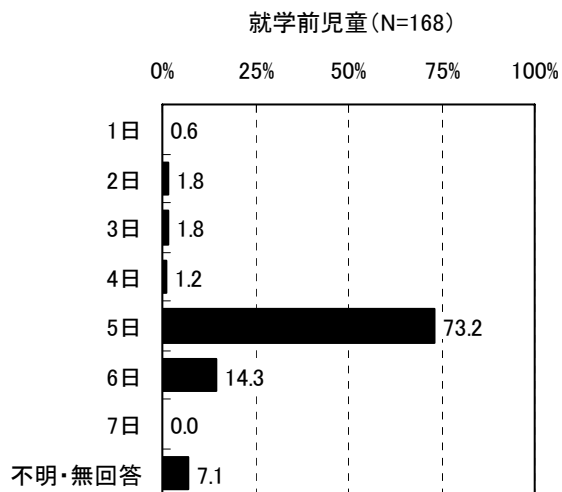


### (3) サービスの利用状況 (数量回答)

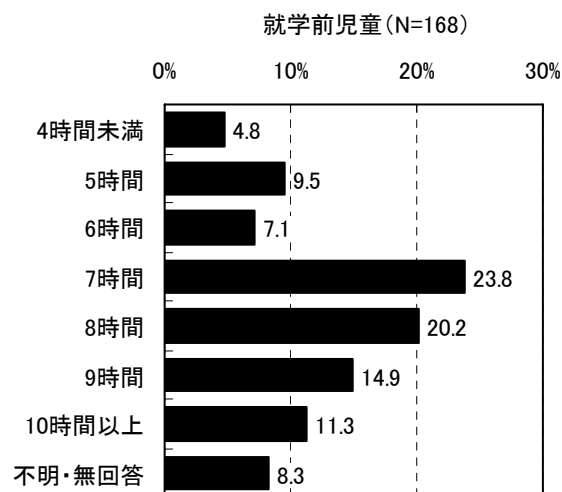
サービスの利用日数、時間をみると、日数では「5日」、時間では「7時間」「8時間」への割合が高くなっています。

また、開始時間では「8～9時」、終了時間では「16～18時」の時間帯が高くなっています。

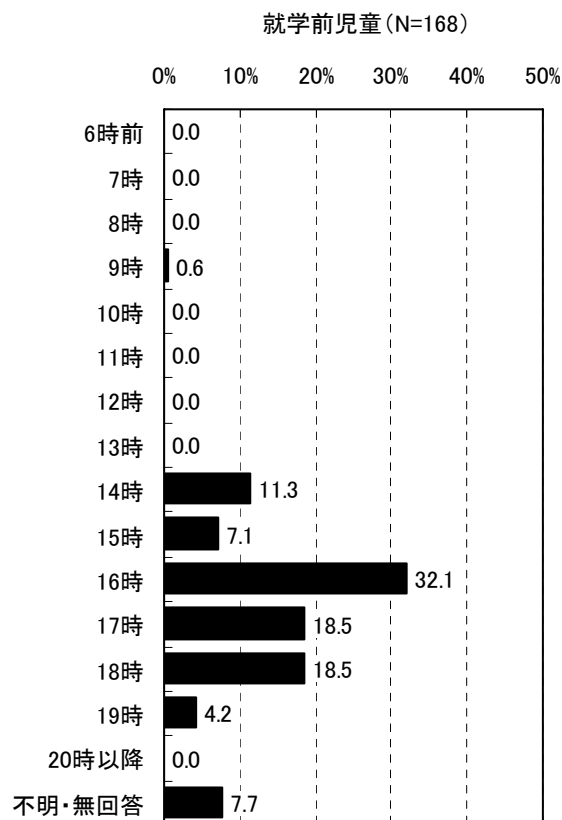
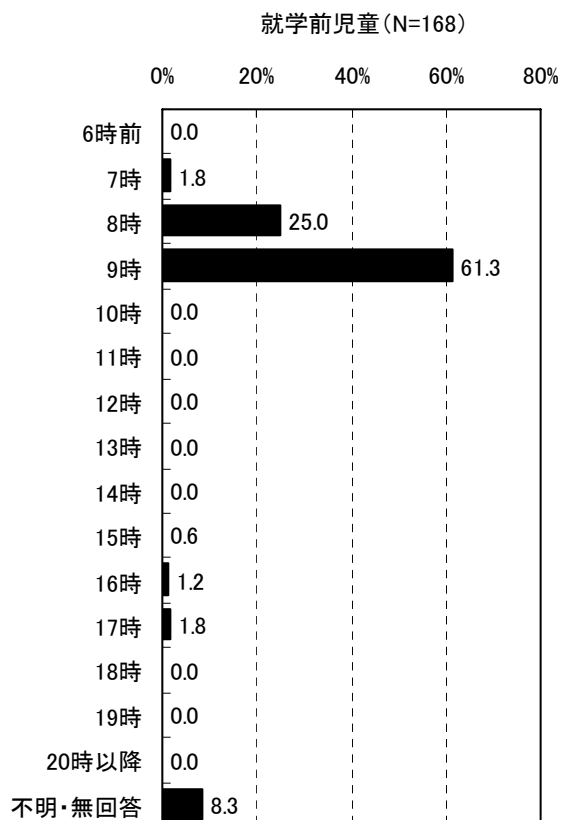
#### ①利用している日数 (数量回答)



#### ②利用している時間 (数量回答)

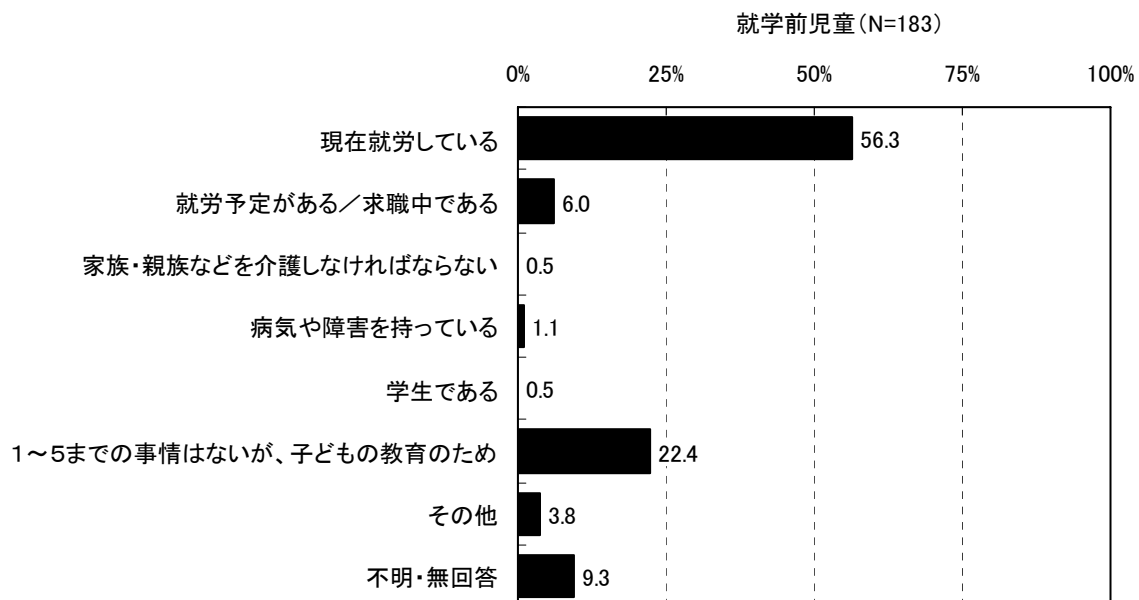


#### ③利用している開始時間と終了時間 (数量回答)



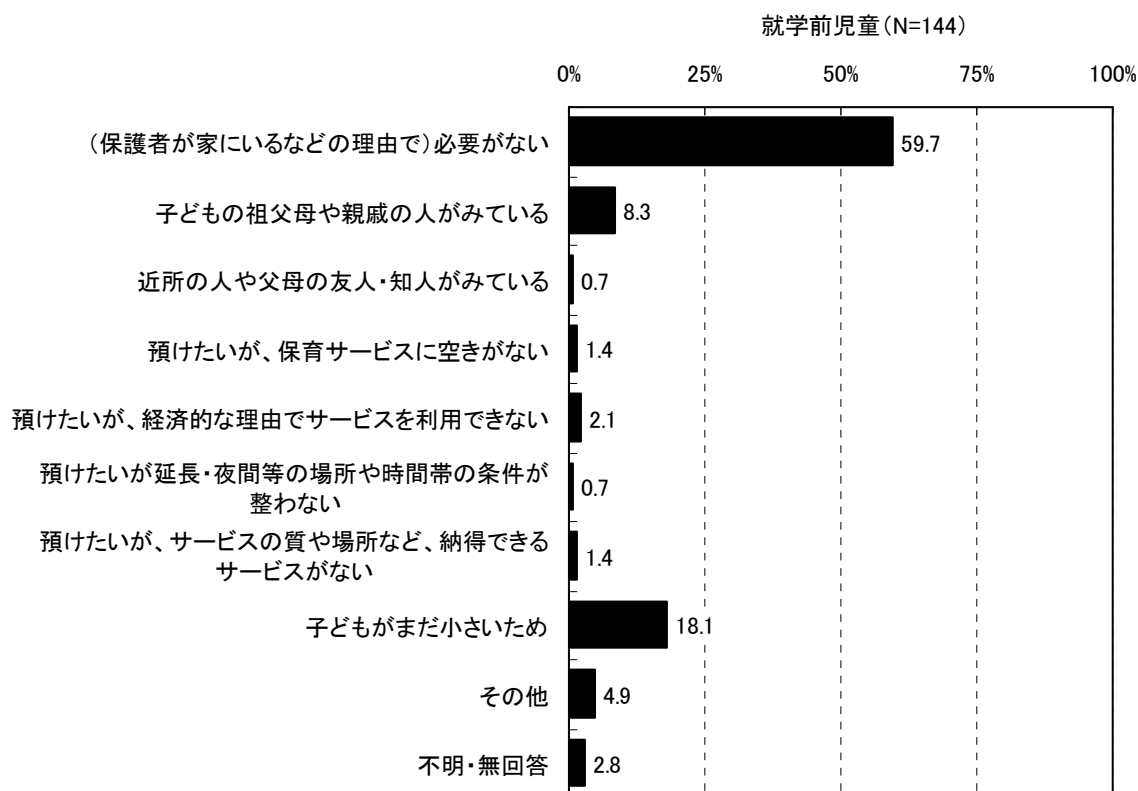
#### (4) サービスを利用している理由（単数回答）

サービスを利用している理由としては、「現在就労している」が56.3%と最も高くなっています。



(5) サービスを利用していない理由 (単数回答)

サービスを利用していない理由としては、「(保護者が家にいるなどの理由で) 必要がない」が59.7%と最も高くなっています。



(※) 子どもが何歳になったら預けたいか (数量回答)

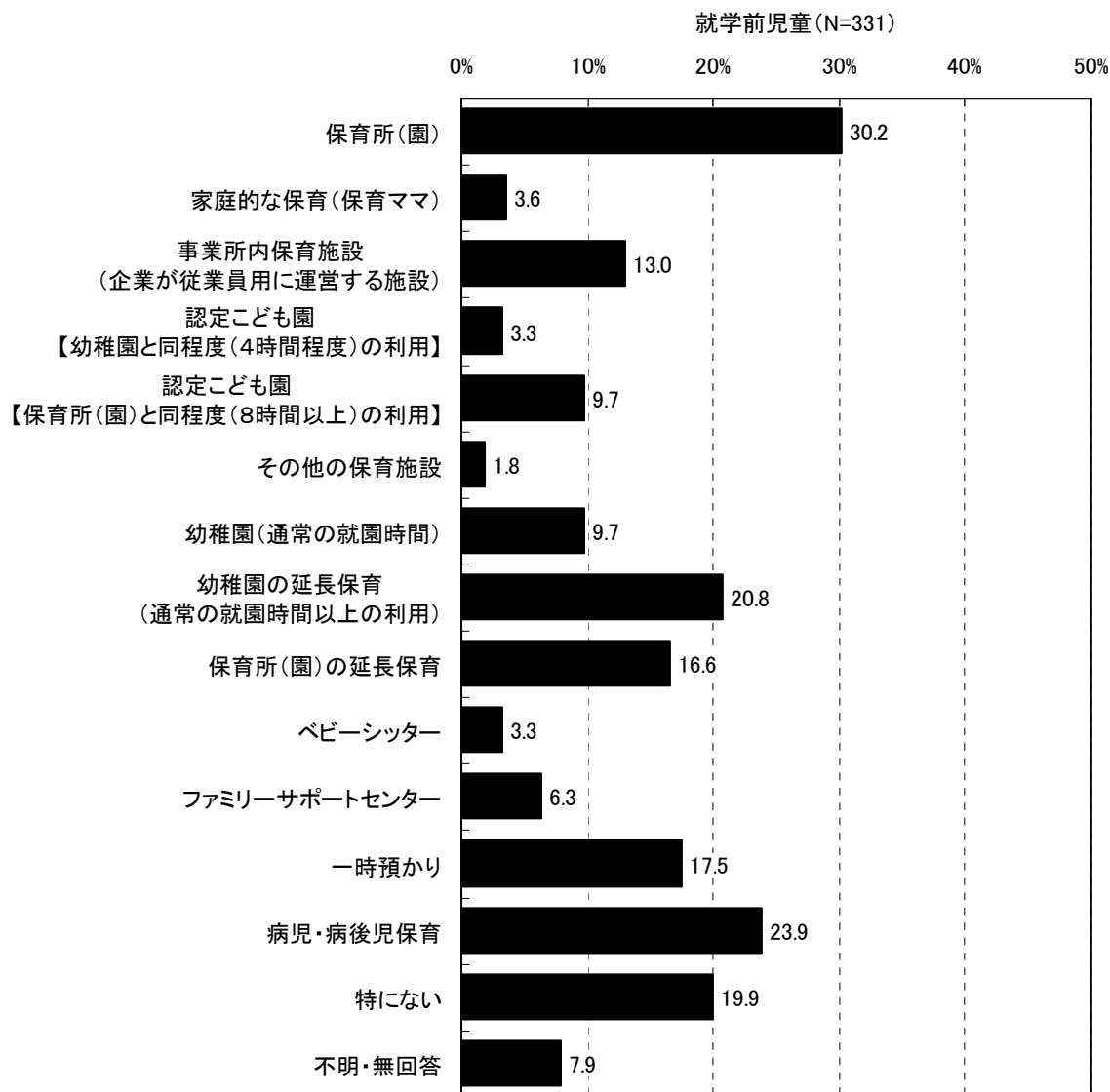
\* 「子どもがまだ小さいため」と答えた方のみへの質問

子どもが何歳になったら預けたいかについては、「2～3歳」が15件で多くなっています。

	就学前児童 (N=26)
0～1歳	3
2～3歳	15
4歳以上	6
不明・無回答	2

(6) 今後利用したいサービス（複数回答）

今後利用したいサービスについては、「保育所（園）」が30.2%、「病児・病後児保育」が23.9%、「幼稚園の延長保育（通常の就園時間以上の利用）」が20.8%となっており、2割を超えて高くなっています。





(6) — 1 今後利用したい日数、時間、開始・終了時間 (数量回答)

今後利用したい日数、時間については、ほとんどのサービスで「5日」、「5～8時間」への割合が高くなっていますが、「10時間以上」への回答もみられます。

また、希望する開始時間と終了時間は、各サービスの内容によって希望の時間帯が異なる傾向にあります。比較的、希望開始時間で件数の多い時間帯は、「8～10時」と「14～15時」となっています。

また、希望の終了時間で件数の多い時間帯は、「15～18時」となっています。

①利用したい日数 (数量回答)

1週当たりの日数	保育所(園)		家庭的な保育(保育ママ)		事業所内保育施設(企業が従業員用に運営する施設)		認定こども園(幼稚園と同程度)(4時間程度)の利用		認定こども園(保育所(園)と同程度)(8時間以上)の利用		その他の保育施設		(通常の幼稚園時間)		幼稚園の延長保育		保育所(園)の延長保育		ベビーシッター		ファミリーサポートセンター			
	N=81		N=10		N=23		N=2		N=8		N=0		N=22		N=52		N=29		N=4		N=14			
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	1	1.2	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	5	9.6	1	3.4	0	0.0	0	0.0	5	35.7
2日	1	1.2	4	40.0	1	4.3	1	50.0	1	12.5	-	-	0	0.0	6	11.5	0	0.0	2	50.0	4	28.6		
3日	2	2.5	2	20.0	1	4.3	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	4	7.7	2	6.9	1	25.0	1	7.1		
4日	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	2	3.8	1	3.4	0	0.0	0	0.0		
5日	57	70.4	1	10.0	17	73.9	1	50.0	3	37.5	-	-	18	81.8	26	50.0	12	41.4	1	25.0	3	21.4		
6日	16	19.8	1	10.0	3	13.0	0	0.0	2	25.0	-	-	3	13.6	5	9.6	8	27.6	0	0.0	0	0.0		
7日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5	-	-	0	0.0	1	1.9	1	3.4	0	0.0	1	7.1		
不明・無回答	3	3.7	1	10.0	1	4.3	0	0.0	1	12.5	-	-	1	4.5	3	5.8	4	13.8	0	0.0	0	0.0		

②利用したい時間 (数量回答)

1日当たりの時間	保育所(園)		家庭的な保育(保育ママ)		事業所内保育施設(企業が従業員用に運営する施設)		認定こども園(幼稚園と同程度)(4時間程度)の利用		認定こども園(保育所(園)と同程度)(8時間以上)の利用		その他の保育施設		(通常の幼稚園時間)		幼稚園の延長保育		保育所(園)の延長保育		ベビーシッター		ファミリーサポートセンター		
	N=81		N=10		N=23		N=2		N=8		N=0		N=22		N=52		N=29		N=4		N=14		
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数
1時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	1	1.9	1	3.4	0	0.0	1	7.1	
2時間	0	0.0	1	10.0	0	0.0	1	50.0	1	12.5	-	-	0	0.0	14	26.9	5	17.2	0	0.0	3	21.4	
3時間	0	0.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	6	11.5	5	17.2	2	50.0	4	28.6	
4時間	1	1.2	0	0.0	3	13.0	0	0.0	0	0.0	-	-	2	9.1	3	5.8	0	0.0	1	25.0	2	14.3	
5時間	1	1.2	2	20.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	-	-	4	18.2	3	5.8	0	0.0	0	0.0	3	21.4	
6時間	7	8.6	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	6	27.3	2	3.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
7時間	16	19.8	2	20.0	2	8.7	0	0.0	2	25.0	-	-	4	18.2	3	5.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
8時間	32	39.5	2	20.0	8	34.8	0	0.0	2	25.0	-	-	2	9.1	7	13.5	1	3.4	0	0.0	0	0.0	
9時間	8	9.9	1	10.0	3	13.0	0	0.0	1	12.5	-	-	1	4.5	5	9.6	4	13.8	0	0.0	0	0.0	
10時間以上	12	14.8	0	0.0	6	26.1	0	0.0	2	25.0	-	-	0	0.0	5	9.6	10	34.5	1	25.0	1	7.1	
不明・無回答	4	4.9	0	0.0	1	4.3	0	0.0	0	0.0	-	-	3	13.6	3	5.8	3	10.3	0	0.0	0	0.0	

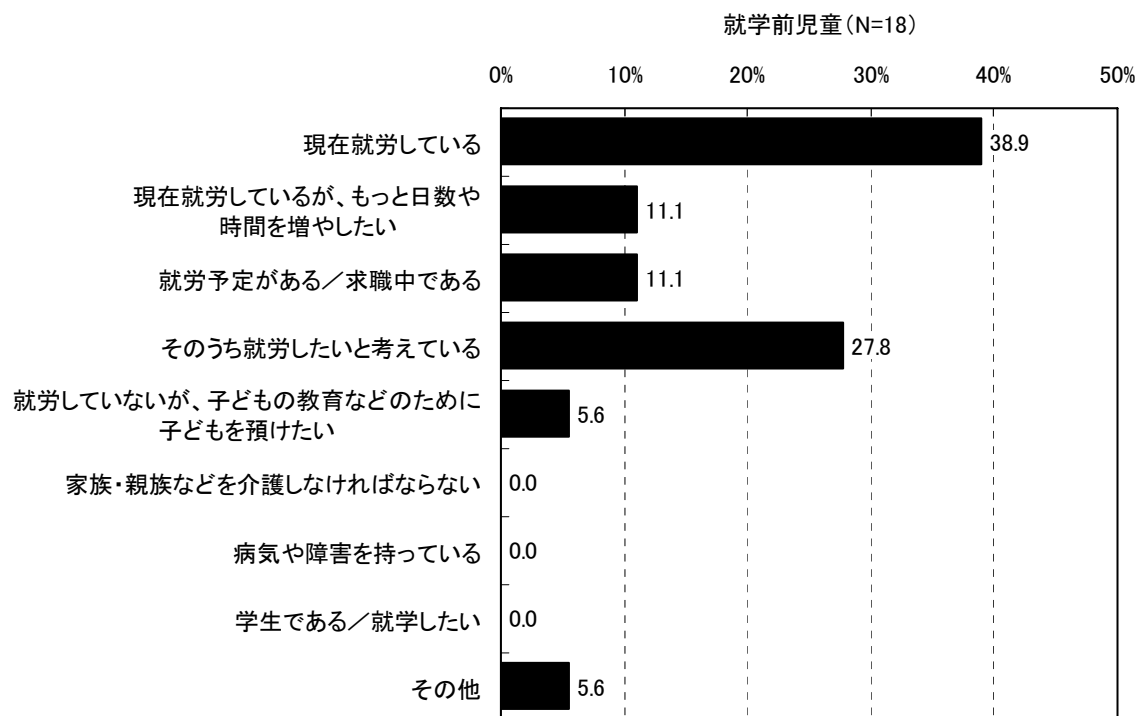
③利用したい開始時間と終了時間（数量回答）

開始時間	保育所（園） N=81		家庭的な保育 （保育ママ） N=10		事業所内保育施設 （企業が従業員用に 運営する施設） N=23		認定こども園 【幼稚園と同程度 （4時間程度）の利用】 N=2		【保育所（園）と同程度 （8時間以上）の利用】 N=8		その他の保育施設 N=0		（通常の幼稚園時間） 幼稚園 N=22		幼稚園の延長保育 N=52		保育所（園）の 延長保育 N=29		ベビーシッター N=4		ファミリーサポート センター N=14			
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	7時	2	2.5	0	0.0	3	13.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	5	17.2	0	0.0	0	0.0	0
8時	34	42.0	1	10.0	7	30.4	0	0.0	3	37.5	-	-	4	18.2	12	23.1	9	31.0	1	25.0	2	14.3	2	14.3
9時	40	49.4	4	40.0	10	43.5	1	50.0	2	25.0	-	-	14	63.6	11	21.2	1	3.4	0	0.0	1	7.1	1	7.1
10時	2	2.5	2	20.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	-	-	1	4.5	0	0.0	0	0.0	1	25.0	3	21.4	3	21.4
11時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	2	3.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.1
13時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.1
14時	0	0.0	0	0.0	2	8.7	0	0.0	1	12.5	-	-	1	4.5	22	42.3	0	0.0	1	25.0	1	7.1	1	7.1
15時	0	0.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	4	7.7	1	3.4	1	25.0	2	14.3	2	14.3
16時	0	0.0	1	10.0	1	4.3	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	1	1.9	5	17.2	0	0.0	1	7.1	1	7.1
17時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5	-	-	0	0.0	0	0.0	5	17.2	0	0.0	0	0.0	1	7.1
18時	0	0.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
19時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
20時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
21時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
22時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
23時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
24時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.1
不明・無回答	3	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5	-	-	2	9.1	0	0.0	3	10.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0

終了時間	保育所（園） N=81		家庭的な保育 （保育ママ） N=10		事業所内保育施設 （企業が従業員用に 運営する施設） N=23		認定こども園 【幼稚園と同程度 （4時間程度）の利用】 N=2		【保育所（園）と同程度 （8時間以上）の利用】 N=8		その他の保育施設 N=0		（通常の幼稚園時間） 幼稚園 N=22		幼稚園の延長保育 N=52		保育所（園）の 延長保育 N=29		ベビーシッター N=4		ファミリーサポート センター N=14			
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	7時	3	3.7	1	10.0	1	4.3	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
8時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.1
9時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.1
10時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	21.4
13時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	1	1.9	0	0.0	1	25.0	1	7.1	1	7.1
14時	3	3.7	0	0.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	-	-	8	36.4	2	3.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.1
15時	6	7.4	3	30.0	1	4.3	0	0.0	0	0.0	-	-	5	22.7	3	5.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.1
16時	27	33.3	2	20.0	3	13.0	0	0.0	0	0.0	-	-	5	22.7	15	28.8	1	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
17時	25	30.9	2	20.0	8	34.8	0	0.0	3	37.5	-	-	1	4.5	12	23.1	2	6.9	0	0.0	2	14.3	2	14.3
18時	11	13.6	2	20.0	7	30.4	0	0.0	2	25.0	-	-	0	0.0	15	28.8	11	37.9	3	75.0	1	7.1	1	7.1
19時	2	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5	-	-	0	0.0	1	1.9	5	17.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
20時	1	1.2	0	0.0	3	13.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	2	3.8	8	27.6	0	0.0	2	14.3	2	14.3
21時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5	-	-	0	0.0	1	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
22時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
23時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
24時	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.1
不明・無回答	3	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5	-	-	3	13.6	0	0.0	2	6.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0

### (7) サービスを利用したい理由（単数回答）

サービスを利用したい理由としては、「現在就労している」が38.9%と最も高くなっています。次いで「そのうち就労したいと考えている」が27.8%と就労によるものが高くなっています。

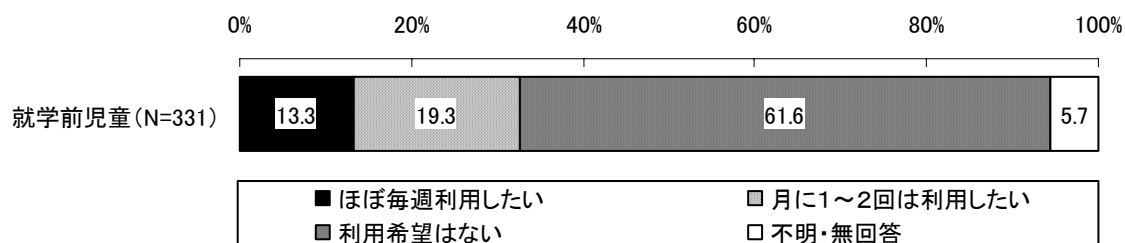


不明・無回答を除く

## 4 土日の保育サービスについて（就学前）

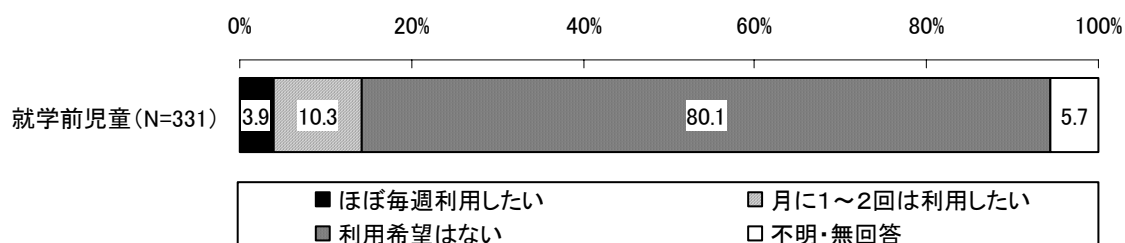
### （１） 土曜日の保育サービスの利用希望（単数回答）

土曜日の保育サービスの利用希望については、13.3%が「ほぼ毎週利用したい」、19.3%が「月に1～2回は利用したい」となっていますが、「利用希望はない」が61.6%と高くなっています。



### （２） 日曜・祝日の保育サービスの利用希望（単数回答）

日曜・祝日の保育サービスの利用希望については、3.9%が「ほぼ毎週利用したい」、10.3%が「月に1～2回は利用したい」となっていますが、「利用希望はない」が80.1%と高くなっています。



### （３） 土曜、日曜日・祝日に利用したい時間帯（数量回答）

土曜、日曜・祝日の利用希望時間については、開始時間は「7～9時」への割合が高く、終了時間は「16～18時」が高くなっています。

#### 【土曜日】

利用時間帯 N=108	開始時間		終了時間	
	件数	%	件数	%
6時前	1	0.9	0	0.0
7～9時	90	83.3	0	0.0
10時～12時	4	3.7	7	6.5
13時～15時	0	0.0	18	16.7
16時～18時	0	0.0	54	50.0
19時～21時	0	0.0	16	14.8
22時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	13	12.0	13	12.0

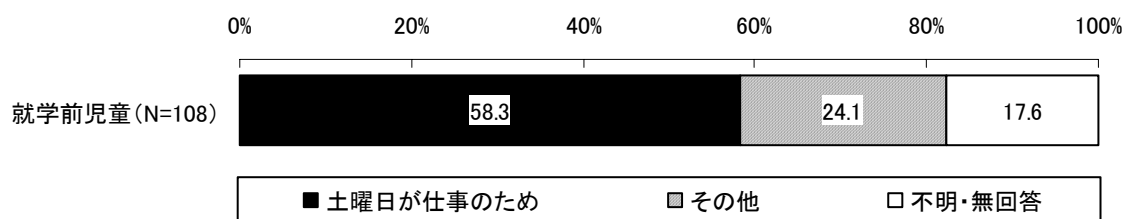
#### 【日曜・祝日】

利用時間帯 N=47	開始時間		終了時間	
	件数	%	件数	%
6時前	1	2.1	0	0.0
7～9時	38	80.9	2	4.3
10時～12時	3	6.4	3	6.4
13時～15時	0	0.0	3	6.4
16時～18時	0	0.0	23	48.9
19時～21時	0	0.0	11	23.4
22時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	5	10.6	5	10.6

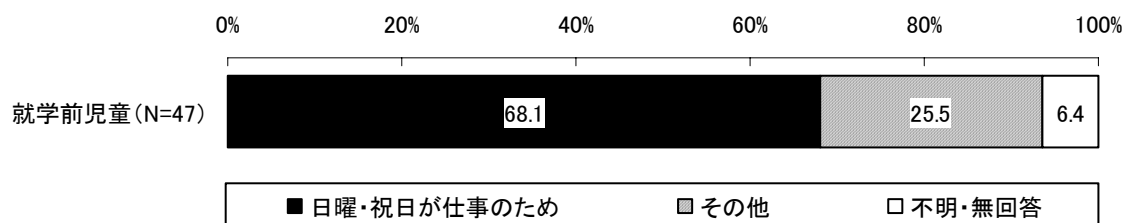
#### (4) 利用したい理由（単数回答）

利用したい理由については、「土曜日が仕事のため」「日曜・祝日が仕事のため」がそれぞれ5割以上を占めています。

##### 【土曜日】



##### 【日曜・祝日】

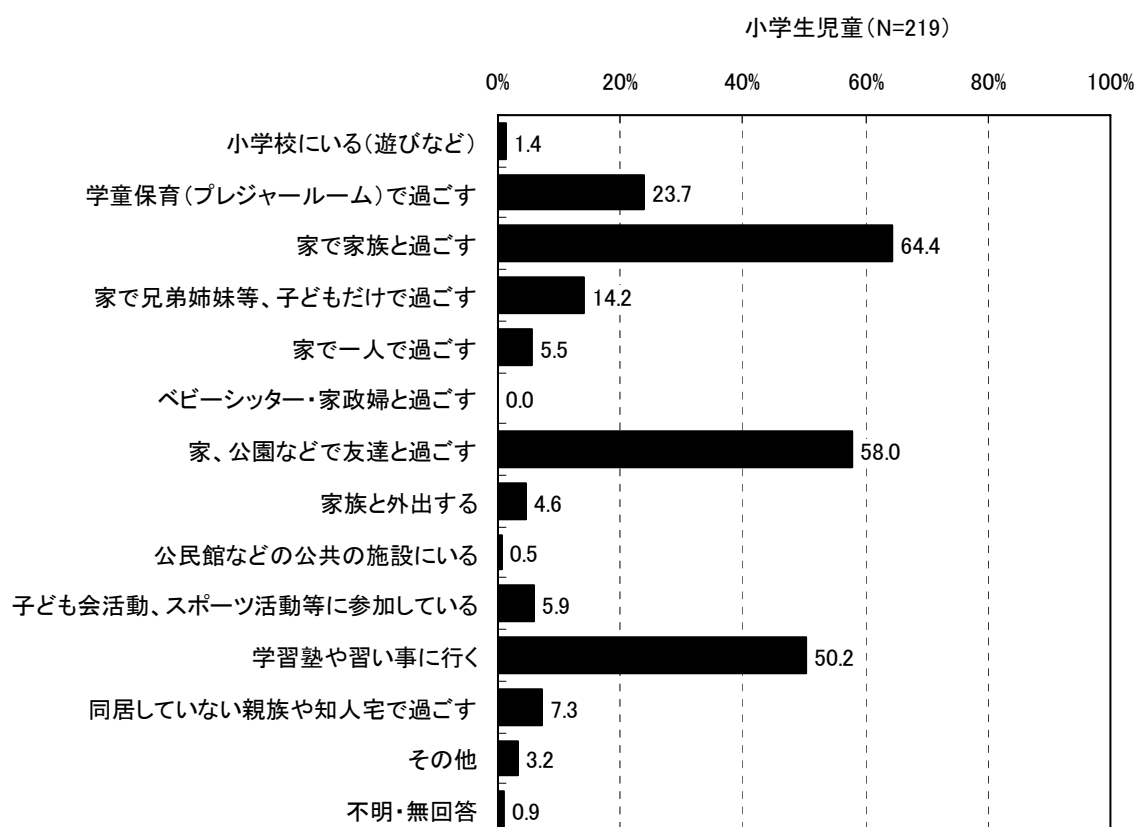


## 5 放課後や休日等の過ごし方（小学生）

### （1） 平日の放課後や休日等の過ごし方（複数回答）

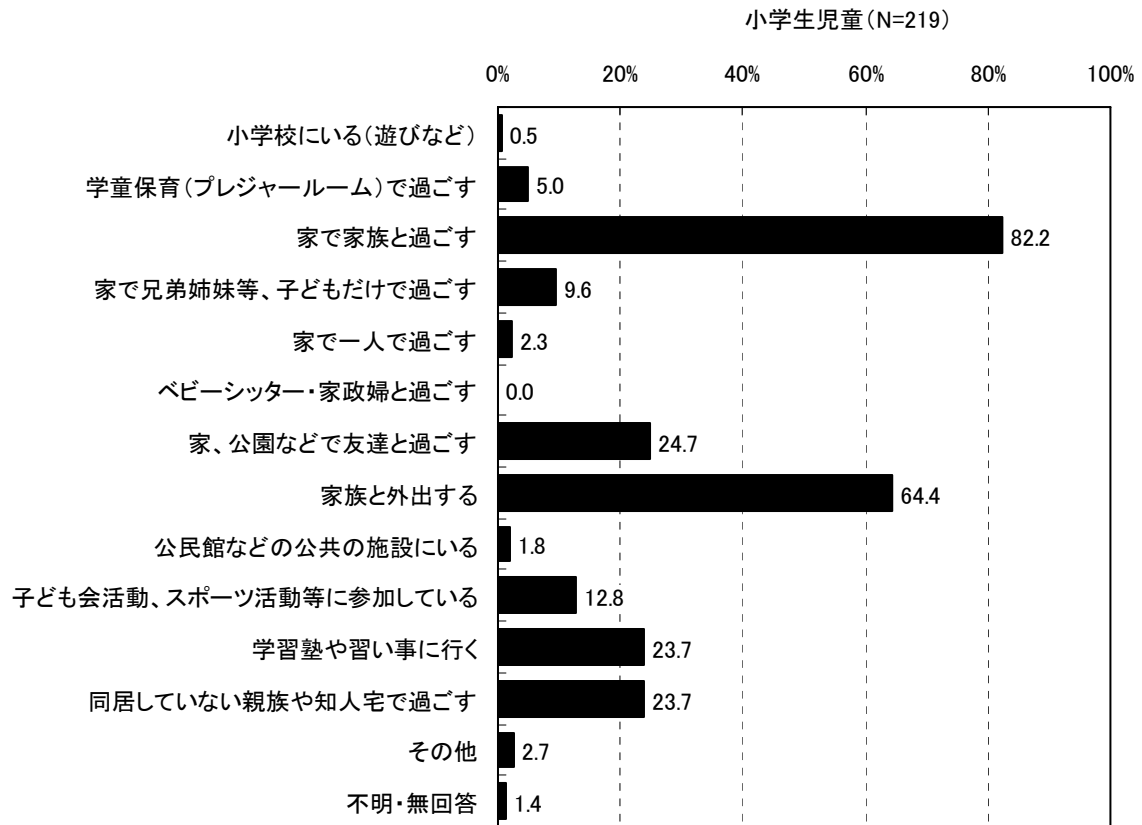
#### 【平日の放課後】

平日の過ごし方については、「家で家族と過ごす」が64.4%と最も高く、次いで「家、公園などで友達と過ごす」が58.0%、「学習塾や習い事に行く」が50.2%となっています。



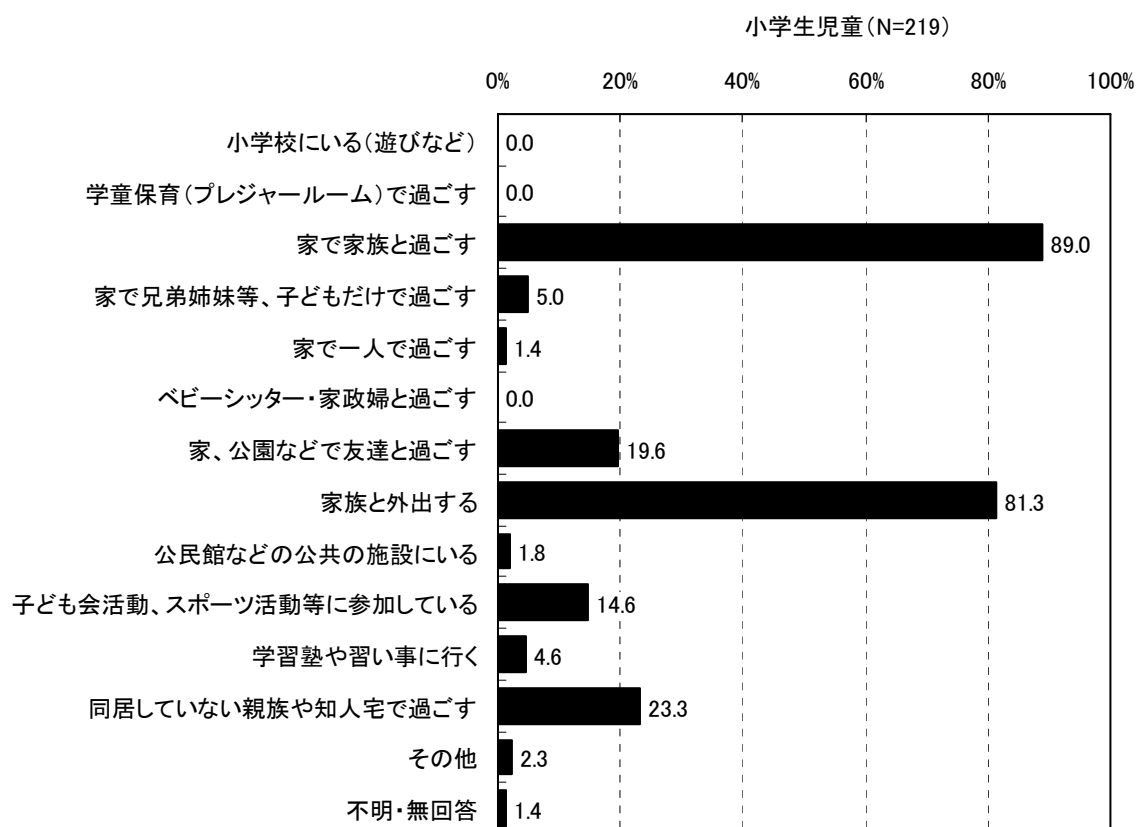
## 【土曜日】

土曜日の過ごし方については、「家で家族と過ごす」が82.2%と最も高く、次いで「家族と外出する」が64.4%となっています。



## 【日曜日】

日曜日の過ごし方については、「家で家族と過ごす」が89.0%と最も高く、次いで「家族と外出する」が81.3%となっています。

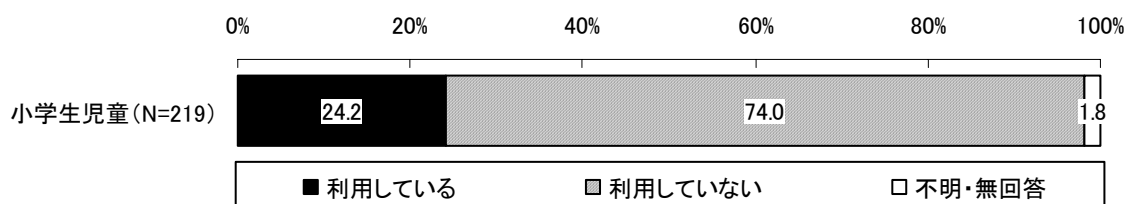




## 6 学童保育について（小学生）

### （1）学童保育（プレジャールーム）の利用の有無（単数回答）

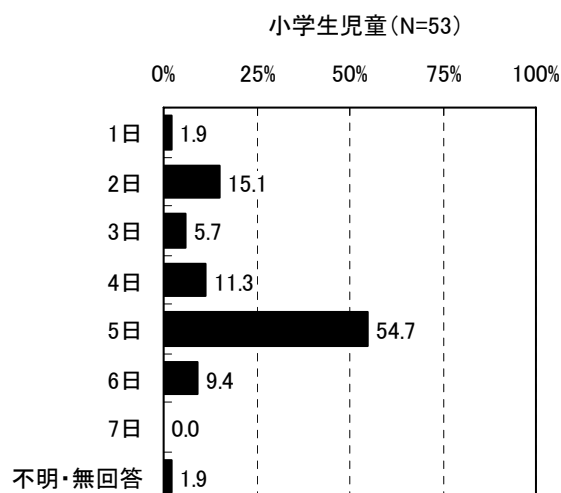
学童保育（プレジャールーム）の利用については、74.0%が「利用していない」となっており、24.2%が「利用している」となっています。



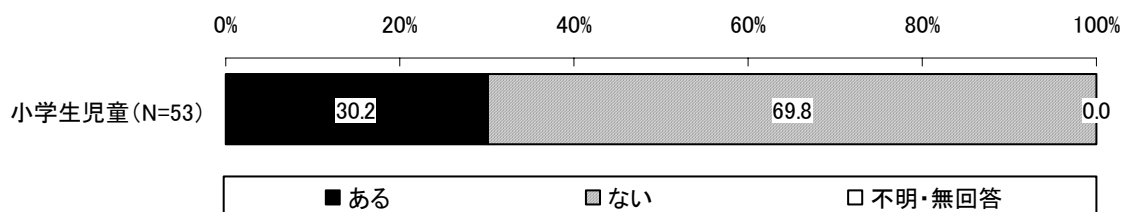
### （2）学童保育（プレジャールーム）を利用している日数（数量回答）

学童保育（プレジャールーム）を利用している日数は「5日」が54.7%と最も高くなっています。

また、土曜日の利用希望については、「ない」が69.8%、「ある」が30.2%となっています。

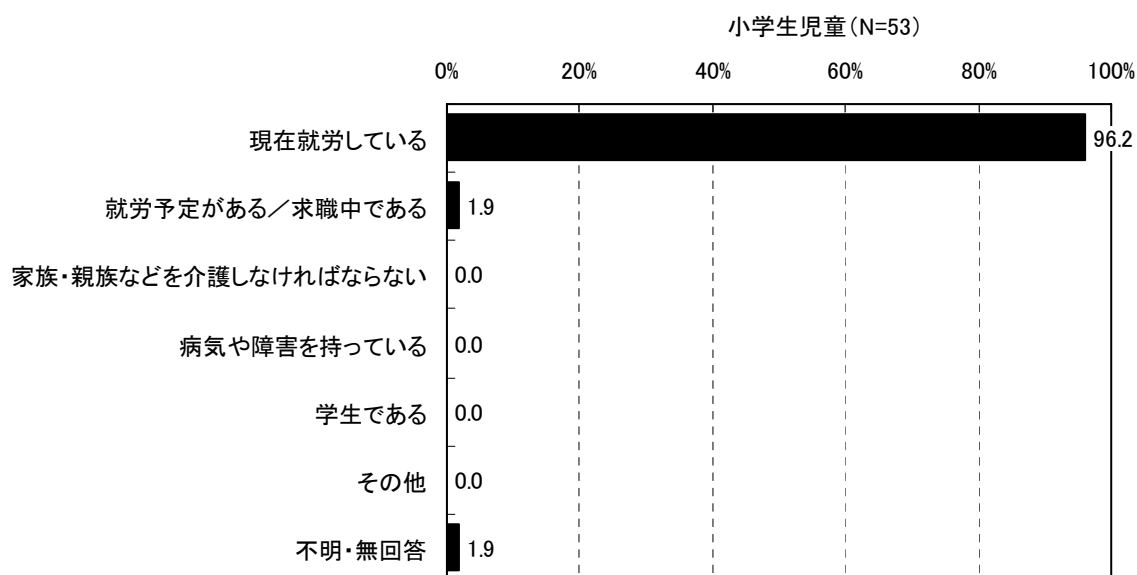


### ①土曜日の利用希望（単数回答）



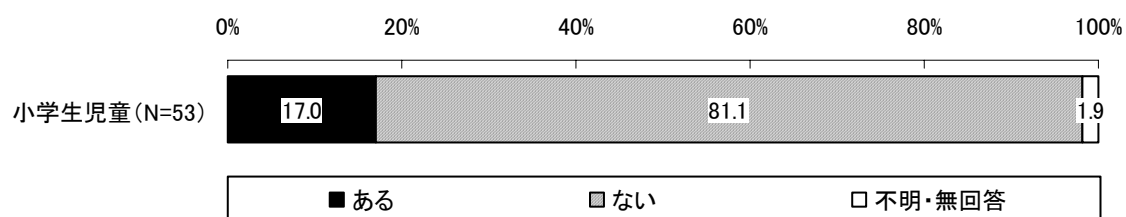
## ②学童保育を利用している理由（単数回答）

学童保育（プレジャーーム）を利用している理由については、「現在就労している」が、96.2%と最も高くなっています。



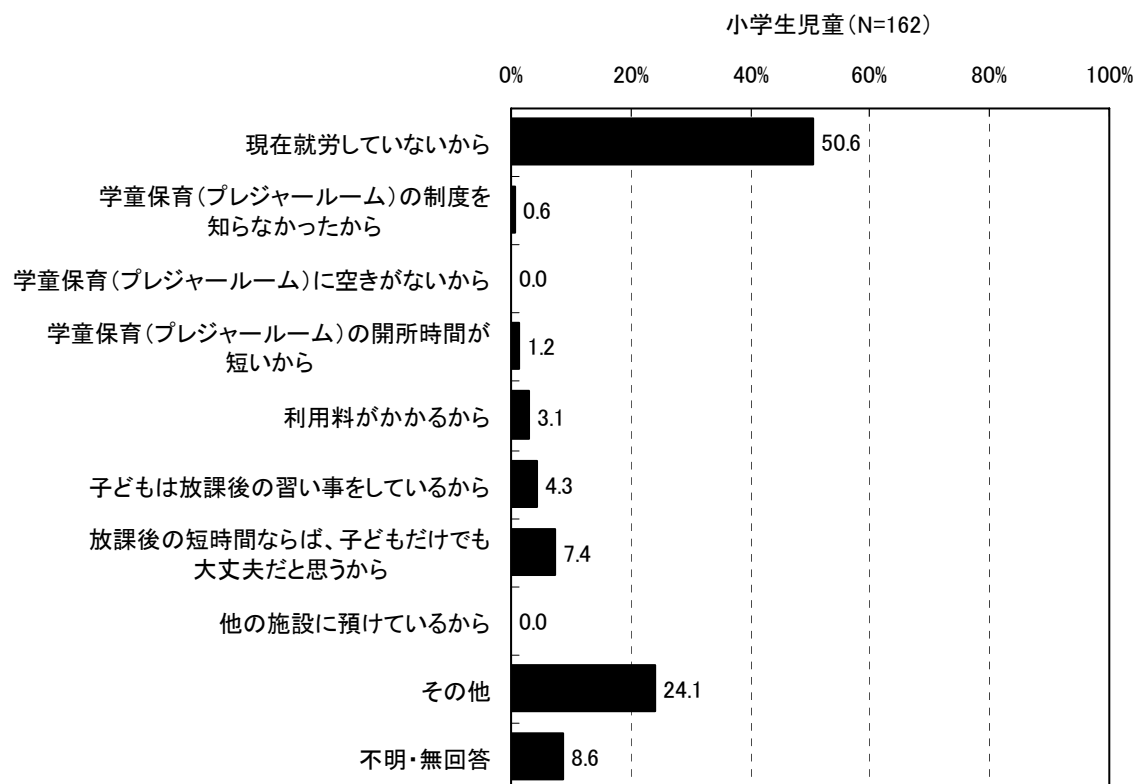
## (3) 学童保育（プレジャーーム）の日曜日の利用希望（単数回答）

学童保育（プレジャーーム）の日曜日の利用希望については、「ない」が81.1%、「ある」が17.0%となっています。



#### (4) 学童保育（プレジャーーム）を利用していない理由（単数回答）

学童保育（プレジャーーム）を利用していない理由については、「現在就労していないから」が50.6%と最も高くなっています。

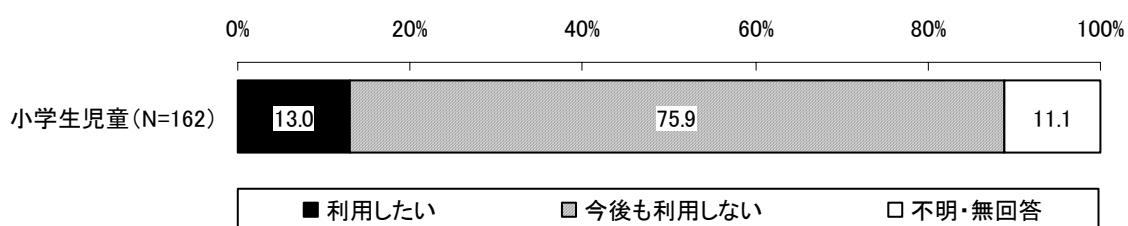


### (5) 今後の利用意向（単数回答）

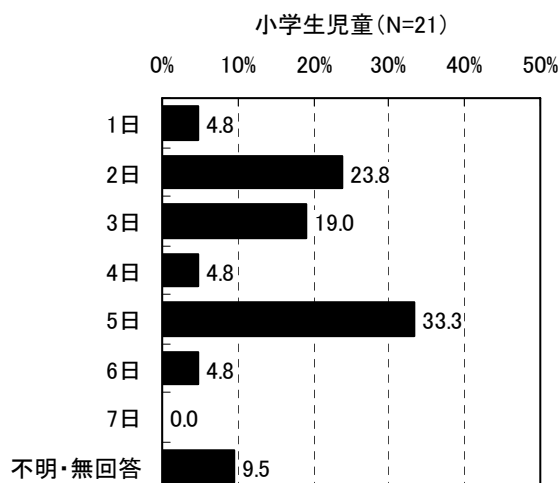
今後の利用意向については、「今後も利用しない」が75.9%、「利用したい」が13.0%となっています。

また、1週当たりの希望利用日数は、「5日」が33.3%（7人）、「2日」が23.8%（5人）となっています。

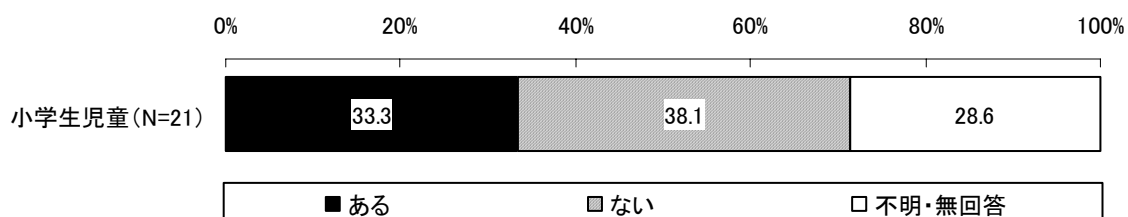
土・日の利用希望については、「ない」が38.1%（8人）、「ある」が33.3%（7人）となっています。



### ① 1週当たりの希望利用日数（数量回答）

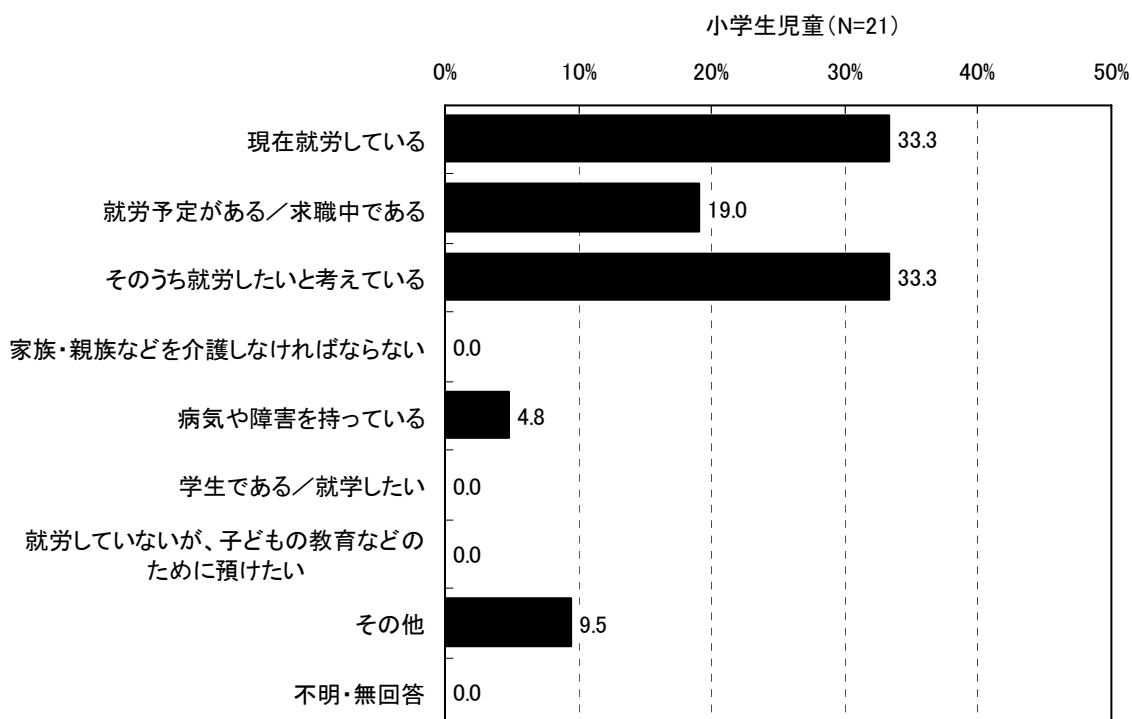


### ② 土・日の利用希望（単数回答）



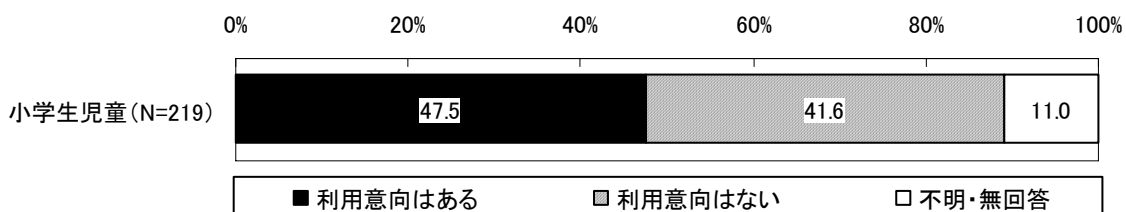
### (6) 学童保育を利用したい理由（単数回答）

利用したい理由については、「現在就労している」、「そのうち就労したいと考えている」がそれぞれ33.3%と最も高くなっています。



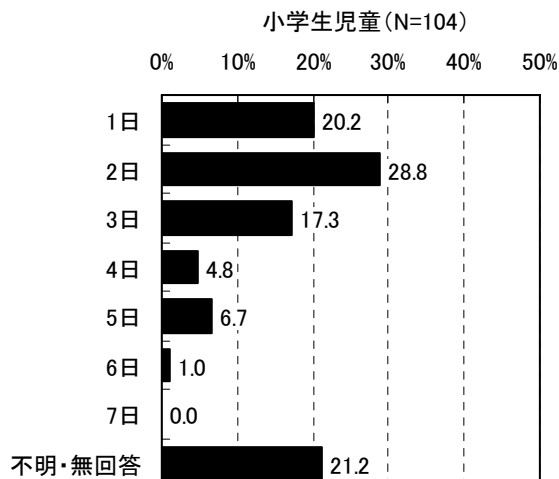
### (7) 「放課後子ども教室」の利用意向（単数回答）

『放課後子ども教室』の利用意向については、「利用意向はある」が47.5%、「利用意向はない」が41.6%となっています。



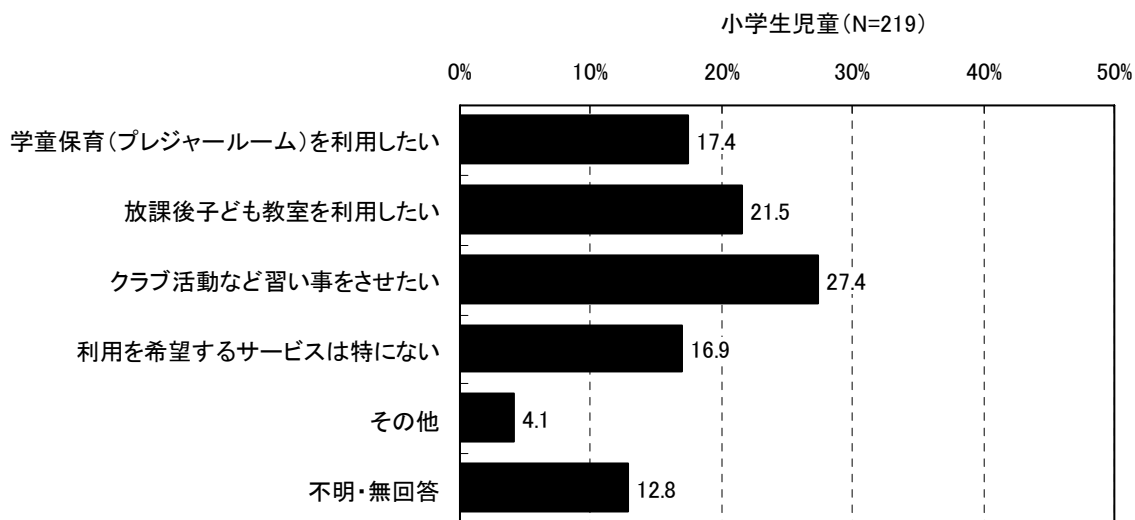
① 1週当たりの利用したい日数  
(数量回答)

利用したい日数は、「2日」が28.8%と最も高くなっています。



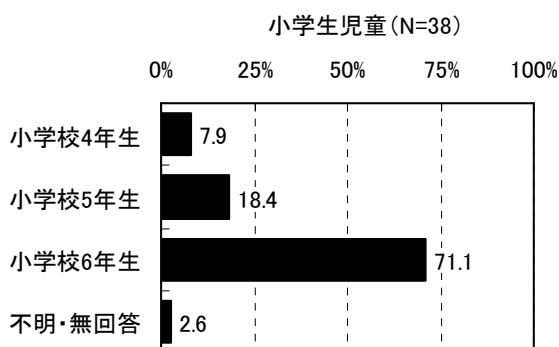
(8) 小学4年生以降の放課後の望ましい過ごし方 (単数回答)

小学4年生以降の過ごし方として望ましいものは、「クラブ活動など習い事をさせたい」が27.4%、「放課後子ども教室を利用したい」が21.5%と高くなっています。



①学童保育(プレジャーーム)を利用する際の学年の上限 (数量回答)

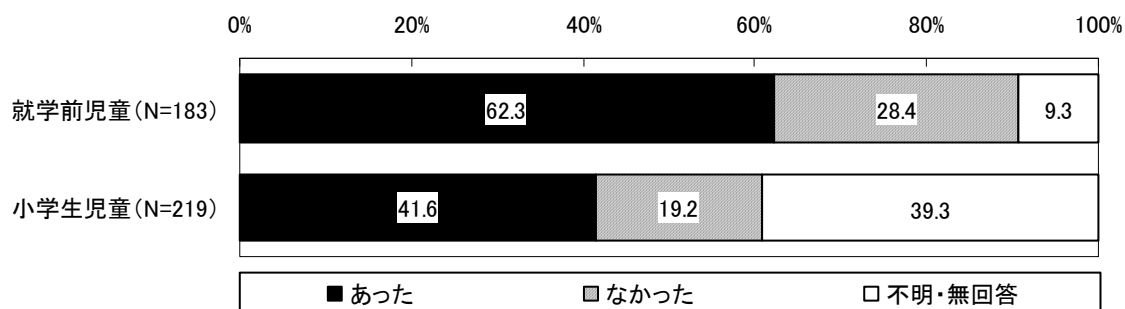
小学4年生以降の子どもの過ごし方で、「学童保育を利用したい」を選んだ方で、利用したい学年の上限については、「小学校6年生」まで利用したいと回答した割合が71.1%となっています。



## 7 病児・病後児保育について

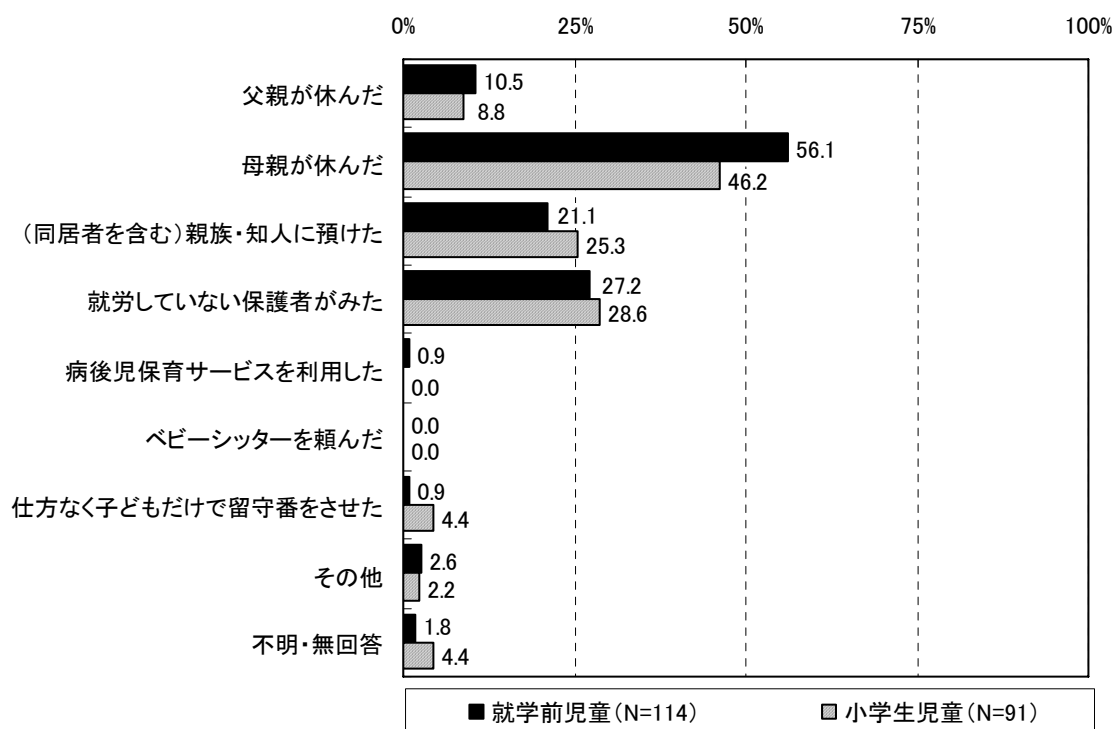
(1) この1年間に、子どもが病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかったことや学校を休まなければならなかった経験の有無（単数回答）

病気やケガで保育サービスが利用できなかったことや学校を休まなければならなかった経験の有無についてみると、「あった」が就学前児童で62.3%、小学生児童で41.6%となっています。



(1) — 1 この1年間で、子どもが病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかった場合や学校を休んだり、学童保育（プレジャーーム）などが利用できなかった場合の対処方法（複数回答） \* 「あった」を選択した方のみ

子どもが病気やケガで保育サービスが利用できなかったり、学校へ行けなかった場合の対処方法と日数についてみると、「母親が休んだ」が就学前児童で56.1%、小学生児童で46.2%と、ともに最も高くなっています。

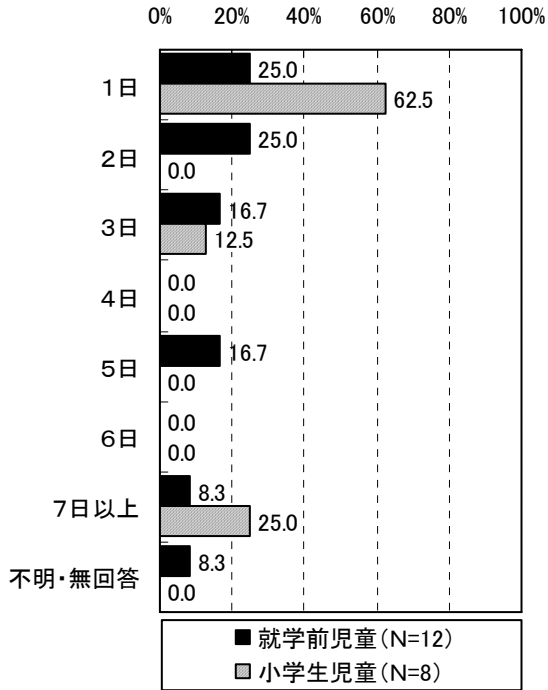


(1) — 2 子どもが病気やケガの際の各対処日数（数量回答）

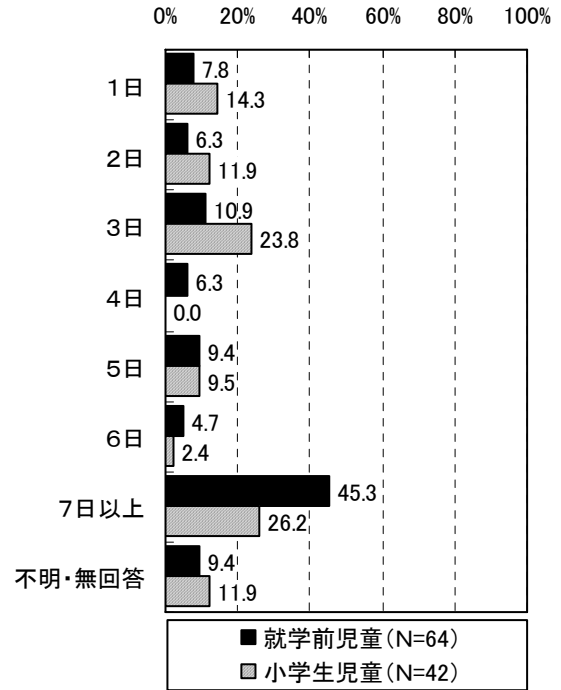
\* 「あった」を選択した方のみ

子どもが病気やケガの際のそれぞれの対処日数をみると、『母親が休んだ』『就労していない保護者がみた』では就学前児童、小学生児童ともに「7日以上」が最も高くなっています。

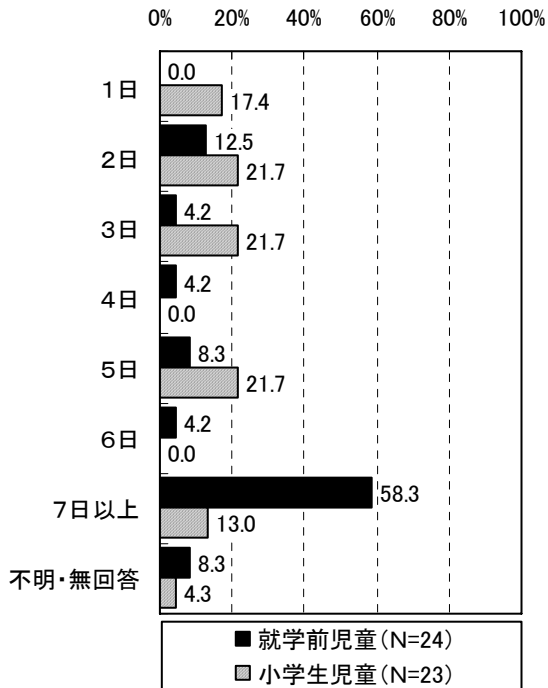
【父親が休んだ日数】



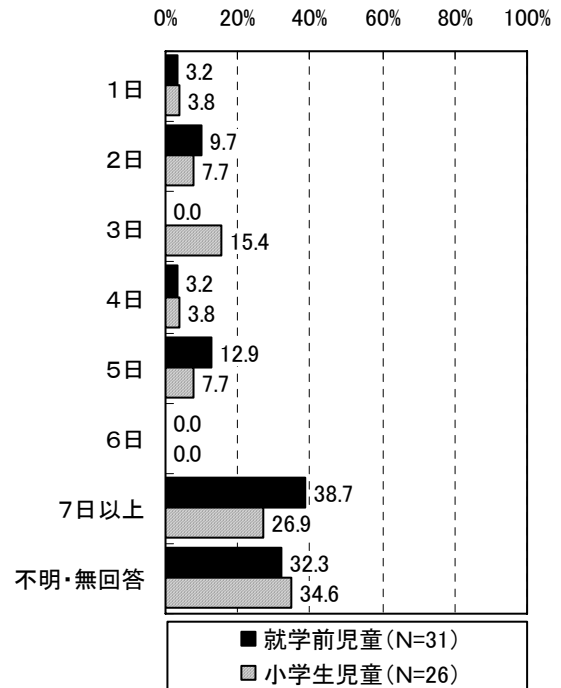
【母親が休んだ日数】



【親族・知人に預けた日数】



【就労していない保護者がみた日数】





### 【病児・病後児サービスを利用した日数】

※就学前児童では該当者が1件で、「1日」が1件となっています。

(小学生児童では回答なし)

### 【ベビーシッター利用日数】

※就学前児童、小学生児童ともに回答なし

### 【子どもだけで留守番させた日数】

※就学前児童では該当者が1件で、「1日」が1件となっています。小学生児童では該当者が2件で「2日」が1件、「不明・無回答」が1件となっています。

### 【その他で対応した日数】

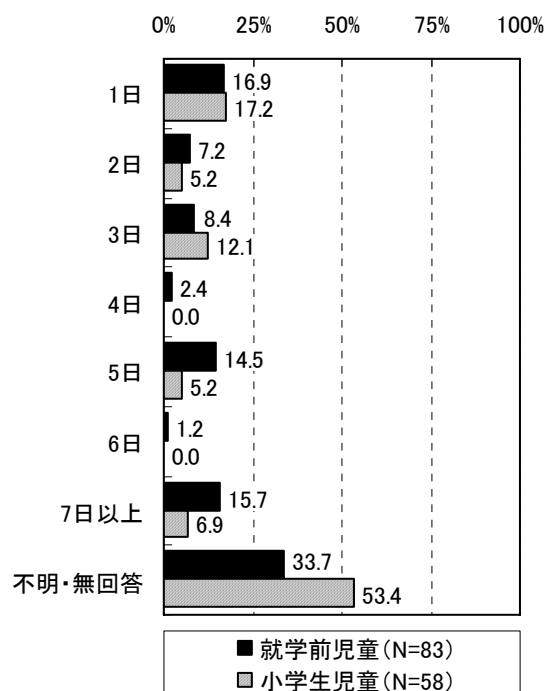
※就学前児童では該当者が3件で、「7日以上」が1件と「不明・無回答」が2件となっています。小学生児童では該当者が2件で「1日」が1件、「不明・無回答」が1件となっています。

### (1) — 3 できれば施設に預けたいと思った日数はどれくらいあるか (数量回答)

\* (1) — 1で「父親が休んだ」「母親が休んだ」「(同居者を含む) 親族・知人に預けた」と答えた方のみへの質問

できれば施設に預けたいと思った日数はどれくらいあるかについてみると、就学前児童では「1日」で16.9%となっています。

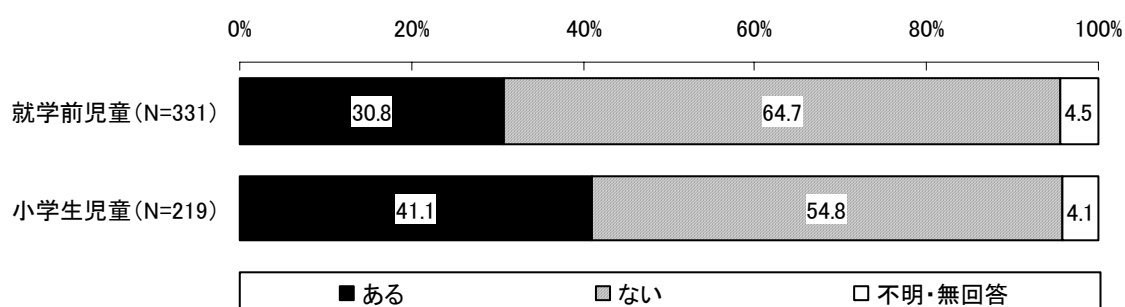
小学生児童では「1日」で17.2%と最も高くなっています。



## 8 一時的な預かりについて

- (1) この1年間で、私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験の有無  
(単数回答)

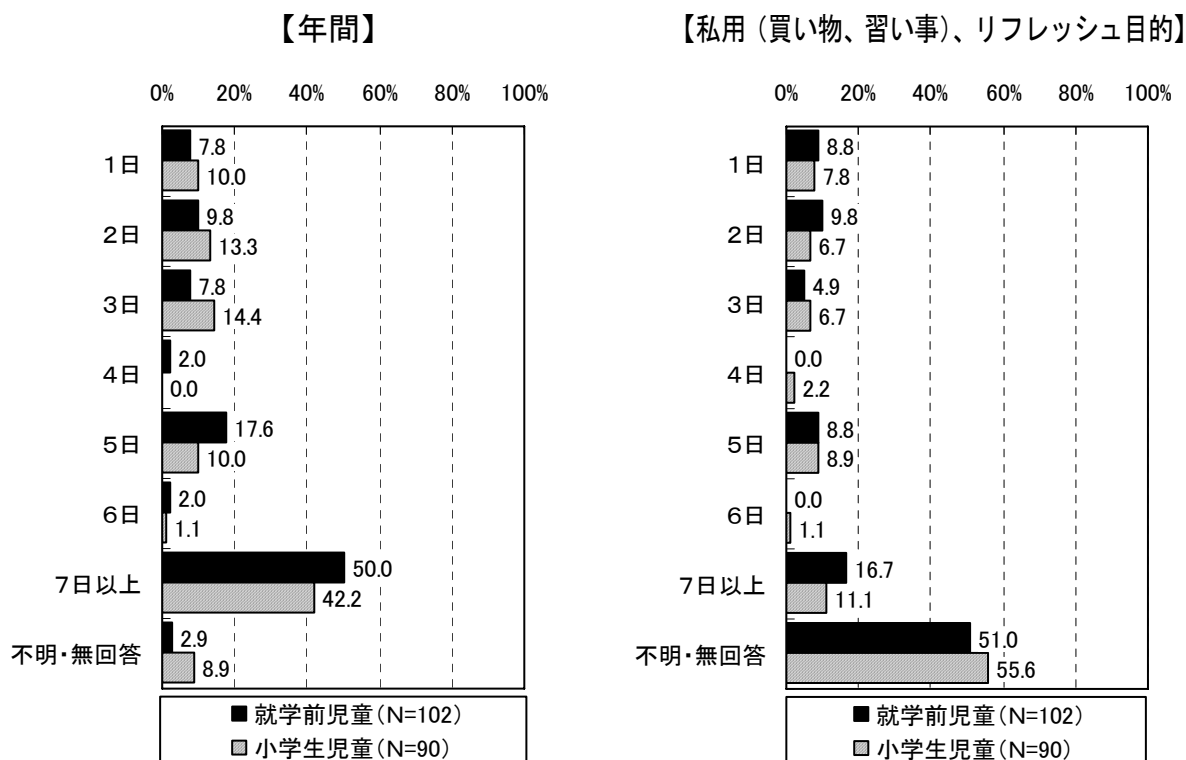
子どもを一時的に預けた経験についてみると、「ある」が就学前児童で30.8%、小学生児童で41.1%となっています。



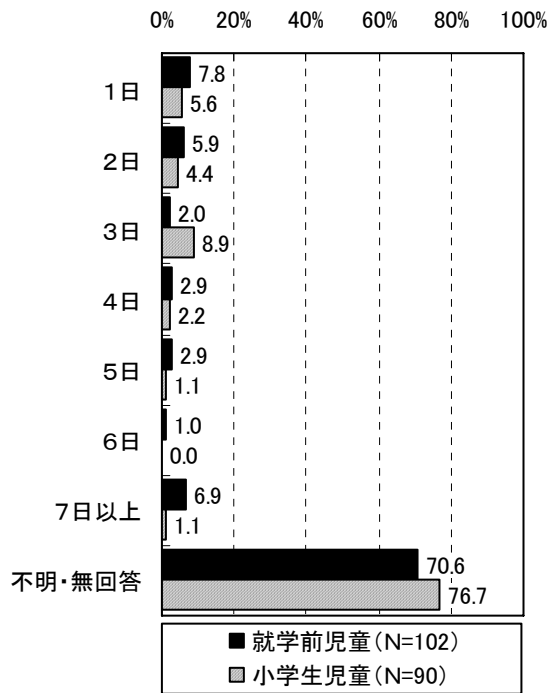
- (1) — 1 預けた理由別の対処日数 (数量回答) \* 「ある」と答えた方のみへの質問

一時的に預けた際の年間日数をみると、就学前児童、小学生児童ともに「7日以上」が最も高くなっています。

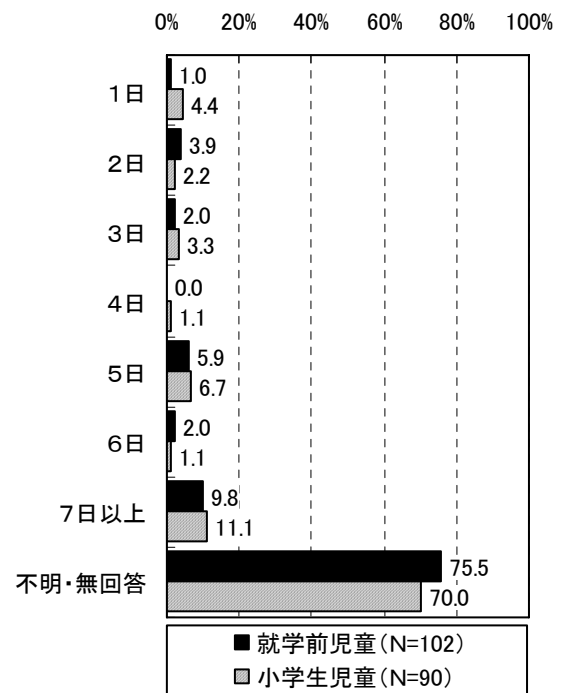
また、理由別でみると『私用』や『就労』では「7日以上」の項目が高くなっています。



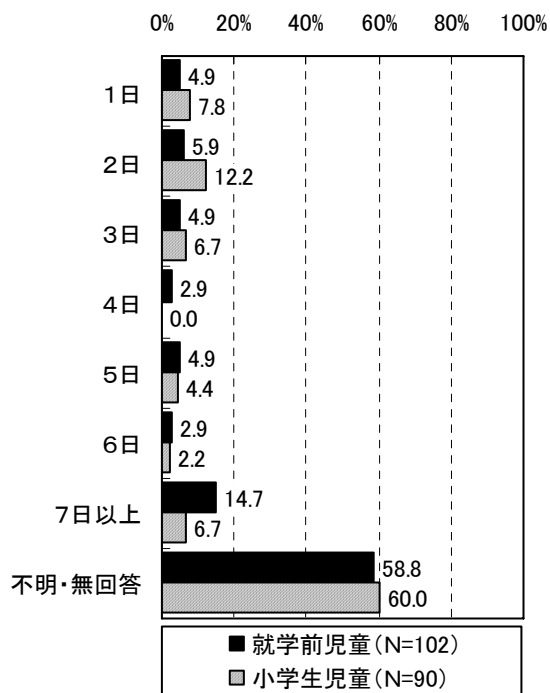
【冠婚葬祭、子どもの親の病気】



【就労】

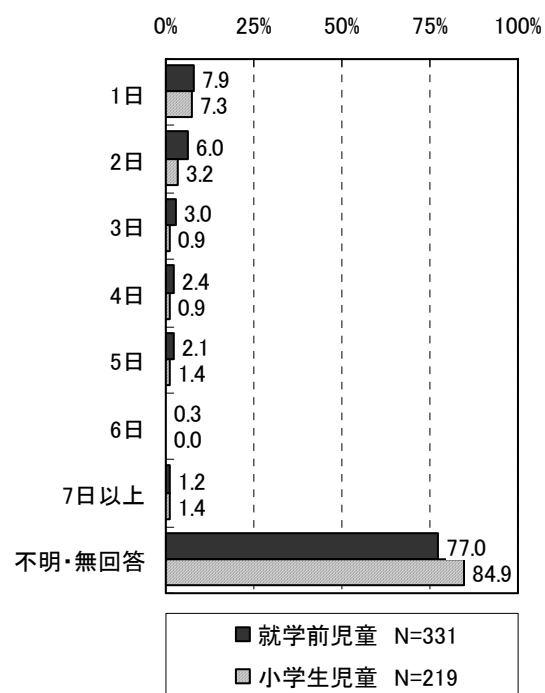


【その他 (家族の入院、学校行事等)】



(2) できれば一時預かりを利用したい、  
増やしたいと思われた日数（数量  
回答）

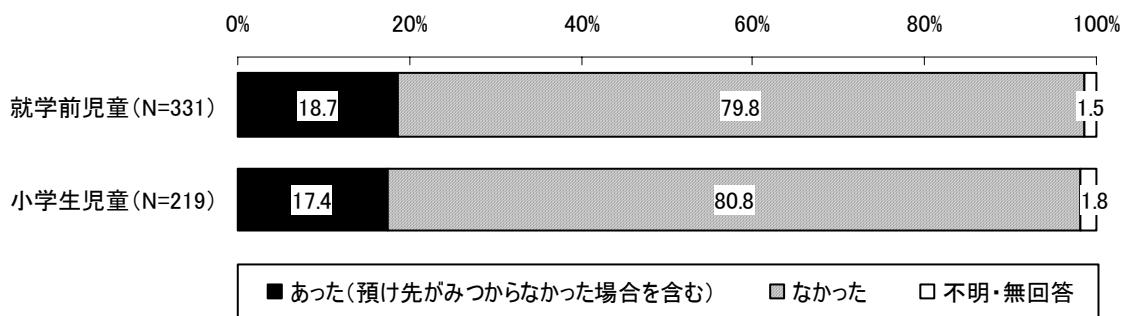
施設等に預けたいと思われた日数については、  
就学前児童、小学生児童ともに「1日」が比較的  
高くなっています。



## 9 宿泊を伴う一時的預かりについて

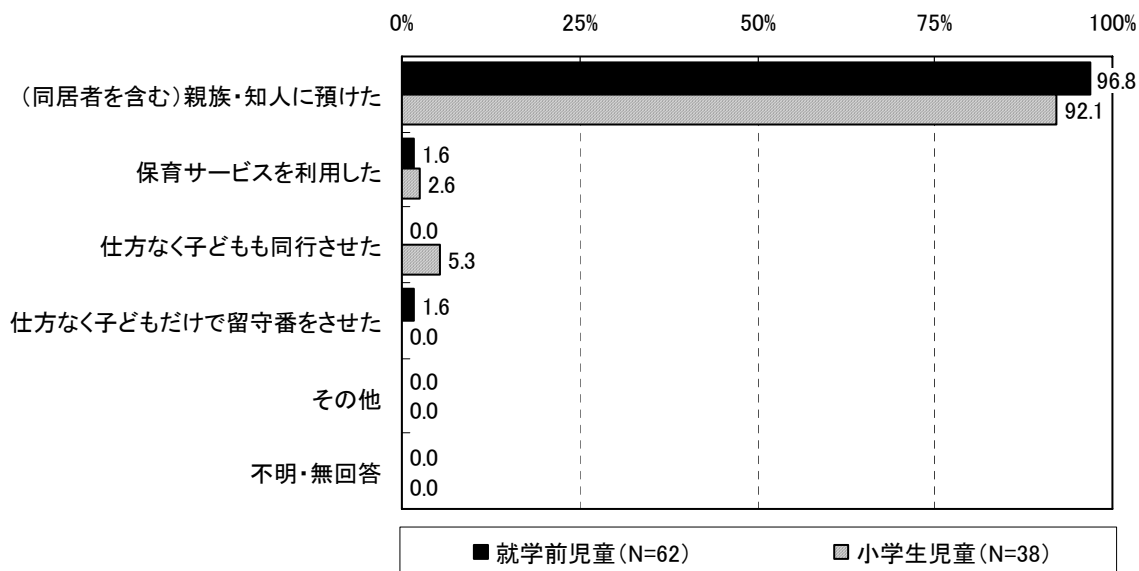
(1) この1年間に、保護者の用事などにより子どもを泊まりがけで家族以外に預けなければならなかった経験の有無（単数回答）

子どもを泊りがけで一時的に預けた経験の有無についてみると、「なかった」が就学前児童で79.8%、小学生児童が80.8%となっています。



(2) この1年間の対処方法（複数回答） \* 「あった」と答えた方のみへの質問

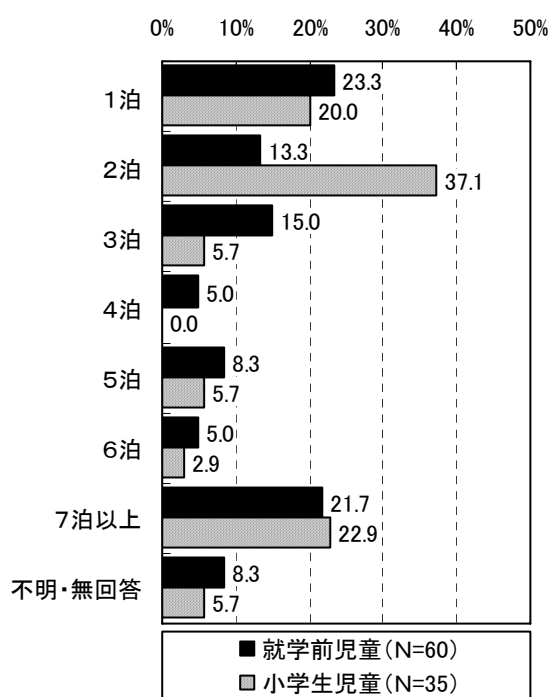
子どもを泊りがけで一時的に預けた際の対処方法についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「(同居者を含む)親族・知人に預けた」が9割以上を占めています。



### (3) その際の泊数（数量回答） \* 「あった」と答えた方のみへの質問

子どもを泊りがけで一時的に預けた際の日数をみると、『(同居者を含む) 親族・知人に預けた』では、就学前児童では「1泊」「7泊以上」の項目が高く、小学生児童では「2泊」「7泊以上」の項目が高くなっています。

#### 【(同居者を含む) 親族・知人に預けた】



#### 【保育サービスを利用した】

※就学前児童、小学生児童ともに1人が「3泊」と回答

#### 【仕方なく子どもも同行させた】

※小学生児童は1人が「2泊」、1人が「7泊以上」と回答（就学前児童は回答なし）

#### 【仕方なく子どもだけで留守番させた】

※就学前児童は1人が「7泊以上」と回答（小学生児童は回答なし）

#### 【その他】

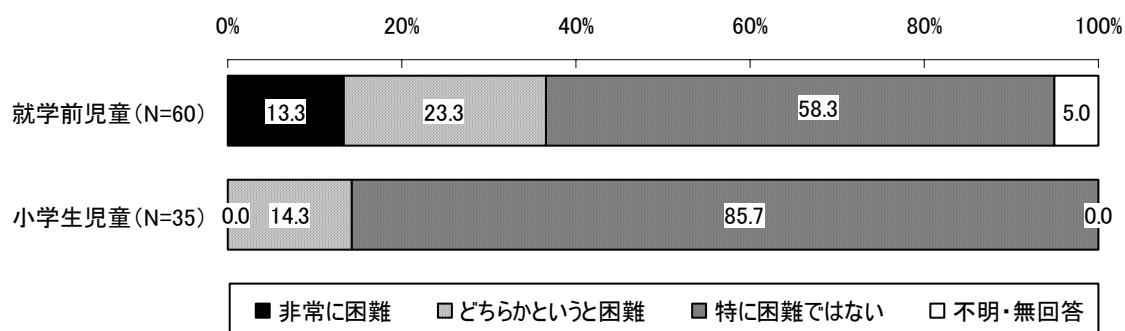
※就学前児童、小学生児童ともに回答なし

### (4) その場合の困難度（単数回答）

\* 「(同居者を含む) 親族・知人に預けた」と答えた方のみへの質問

『(同居者を含む) 親族・知人に預けた』場合の困難度についてみると、「特に困難ではない」が就学前児童で58.3%、小学生児童85.7%とそれぞれ最も高くなっています。

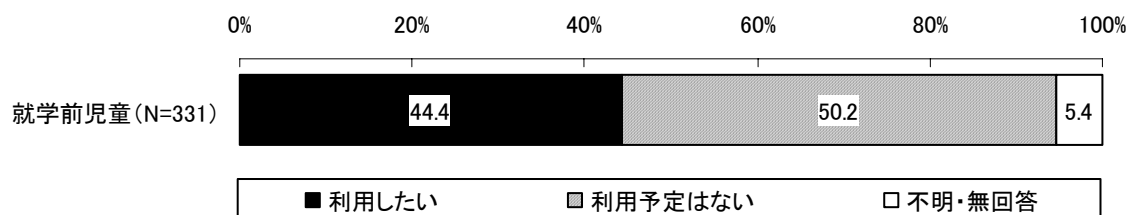
小学生児童よりも就学前児童において『困難』だと感じている割合が高い傾向にあります。



## 10 小学校入学後の学童保育の利用（就学前）

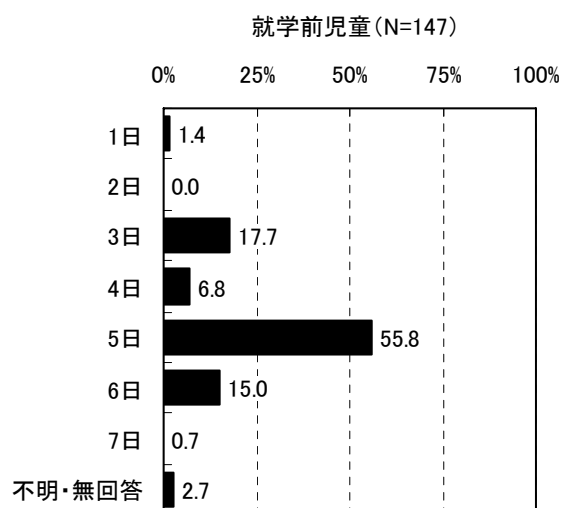
### （1） 小学校入学以降の放課後の過ごし方（単数回答）

小学校入学以降の放課後の過ごし方についてみると、「利用したい」が44.4%、「利用予定はない」が50.2%となっています。



### ①希望する1週当たりの日数（数量回答）

希望する1週当たりの日数についてみると、「5日」が55.8%と最も高くなっています。



# 11 ベビーシッターの利用について

---

---

## (1) ベビーシッターを利用している目的（複数回答）

\* 「ベビーシッターを利用している人」のみへの質問

---

ベビーシッターを利用している目的については、就学前児童では「保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している（朝・夕等）」が1件となっています。

また、小学生児童では「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」が2件となっています。

---

## (2) ベビーシッターの利用頻度（数量回答）

\* 「ベビーシッターを利用している人」のみへの質問

---

ベビーシッターの利用頻度については、就学前児童、小学生児童ともに回答はありませんでした。

---

## (3) 今後のベビーシッターの利用意向（数量回答）

\* 小学生児童のみ

---

今後のベビーシッターの利用意向について、回答はありませんでした。

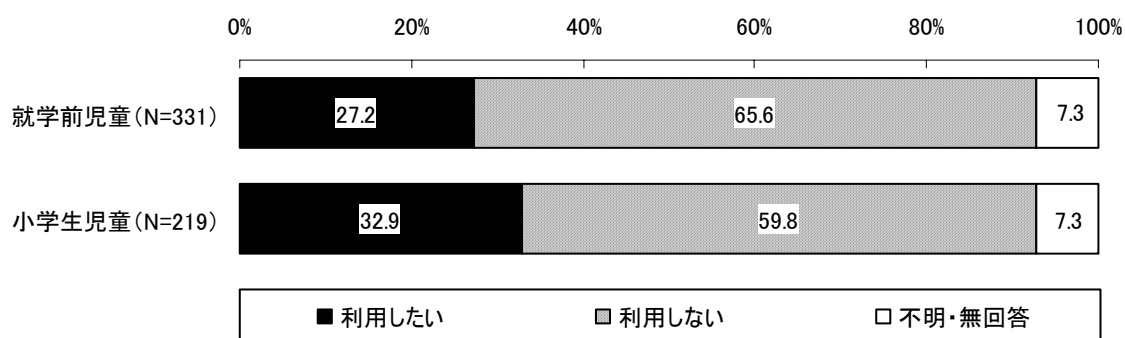
---



## 12 ファミリーサポートセンターについて

### (1) ファミリーサポートセンターの利用意向（単数回答）

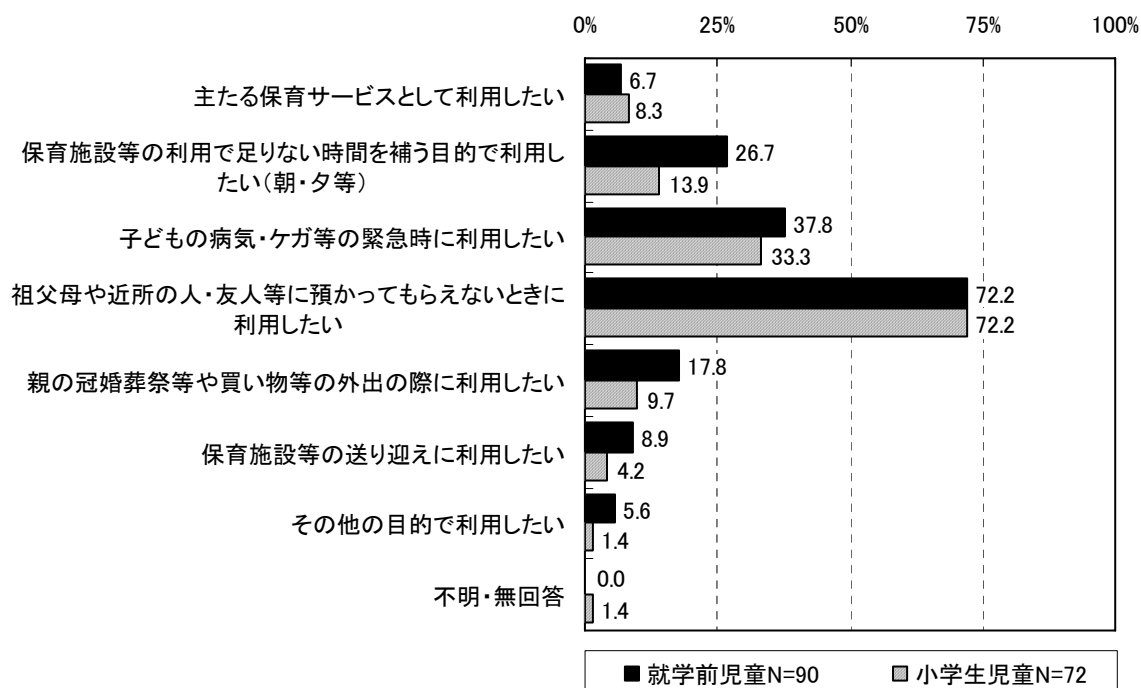
ファミリーサポートセンターの利用意向についてみると、「利用しない」では就学前児童、小学生児童ともに5割を超えています。



### (1) — 1 ファミリーサポートセンターの利用目的（複数回答）

\* 「利用したい」と答えた方のみへの質問

ファミリーサポートセンターの利用目的では、就学前児童、小学生児童ともに「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用したい」が72.2%と最も高くなっています。

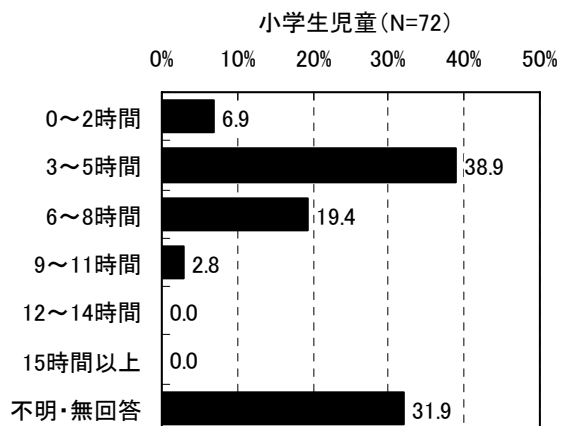
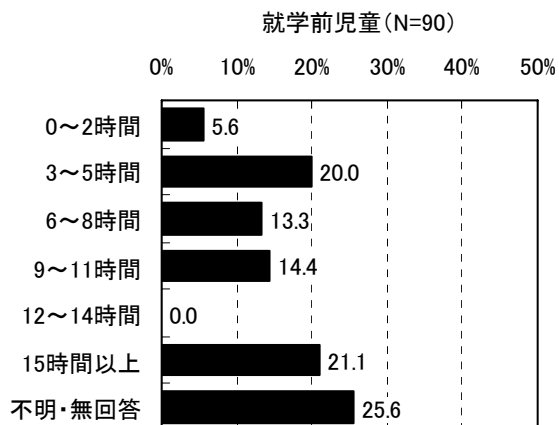


(2) 希望利用頻度 (数量回答) \* 「利用したい」と答えた方のみへの質問

月当たりの利用希望時間については、就学前児童では「15時間以上」が21.1%、「3～5時間」が20.0%となっています。小学生児童では「3～5時間」が38.9%となっています。

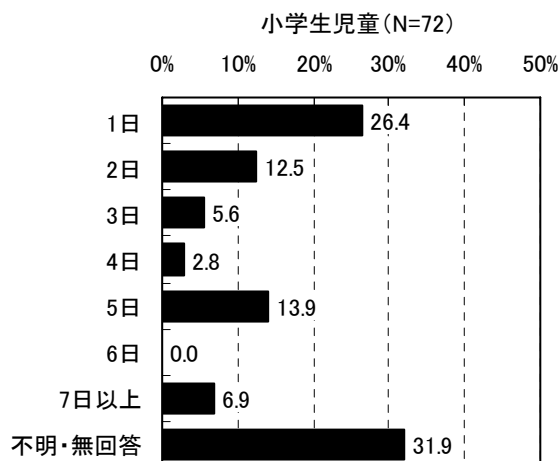
また、月当たりの利用希望日数については、「1日」が26.4%と最も高くなっています。

①月当たりの利用希望時間 (数量回答)



②月当たりの利用希望日数 (数量回答)

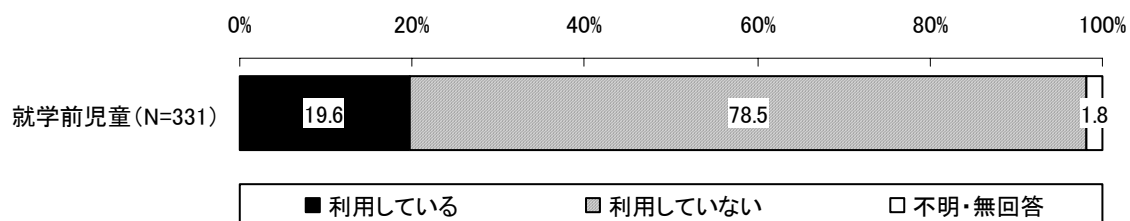
\* 小学生児童のみ



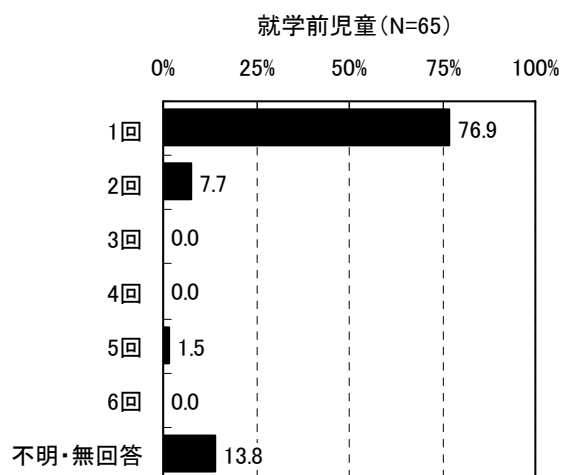
# 13 地域子育て支援センターの利用（就学前）

## （1） 地域子育て支援センターの利用状況（単数回答）

地域子育て支援センターの利用状況についてみると、「利用している」が 19.6%となっており、1週当たりの利用回数については「1回」が76.9%となっています。

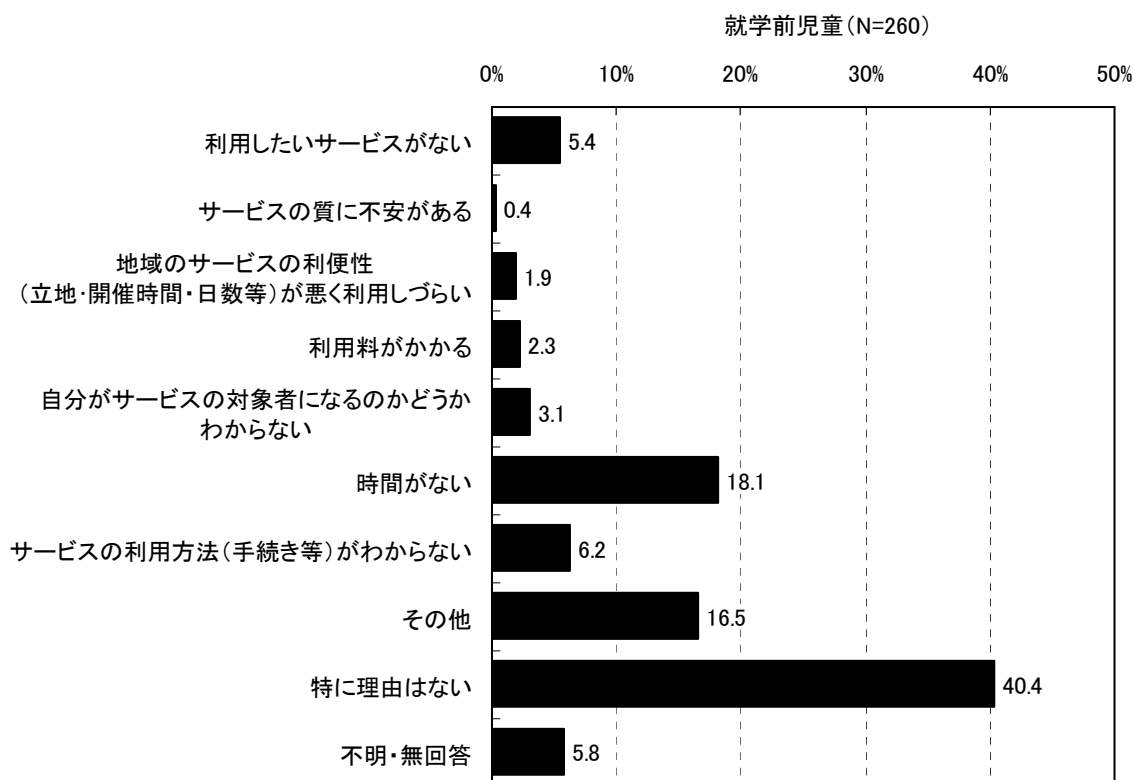


### ① 1週当たりの利用回数（数量回答）



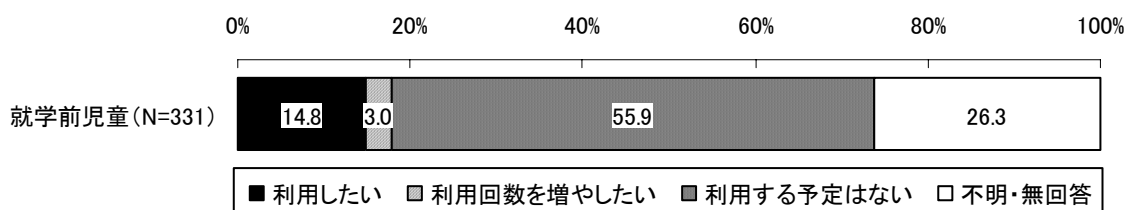
(2) 現在利用していない理由 (単数回答) \* 「利用していない」と答えた方のみへの質問

地域子育て支援センターを利用していない理由についてみると、「特に理由はない」が 40.4%と最も高く、次いで「時間がない」が 18.1%となっています。



(3) 今後の利用意向 (単数回答)

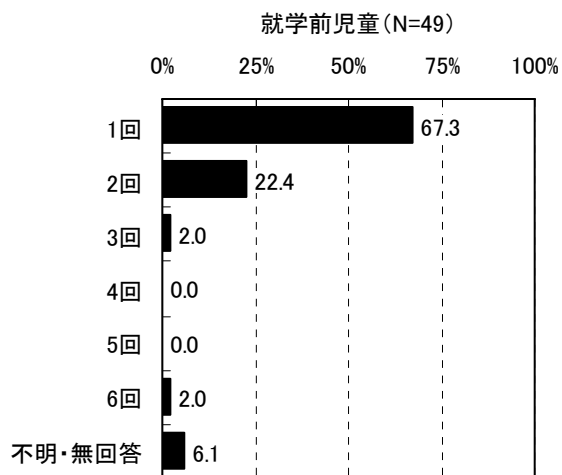
地域子育て支援センターの今後の利用意向についてみると、「利用する予定はない」が 55.9%と最も高くなっています。「利用したい」については 14.8%となっています。



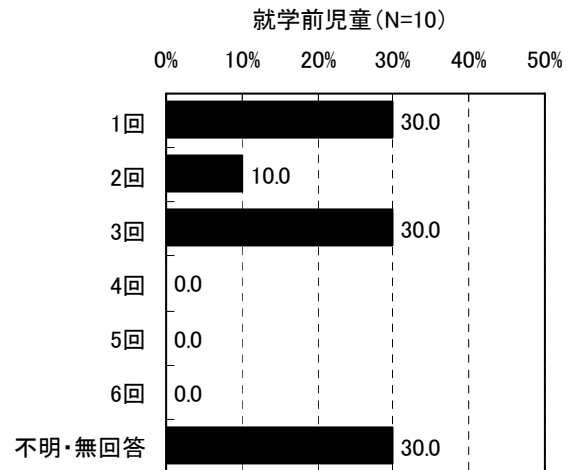
また、「利用したい」と回答された方の希望する利用回数については「1回」で67.3%となっています。

一方、「利用回数を増やしたい」と回答された方の希望する利用回数は「1回」「3回」がそれぞれ30.0%となっています。

① 1週間当たりの希望利用回数  
(数量回答)



② 1週間当たりの増やしたい利用回数  
(数量回答)



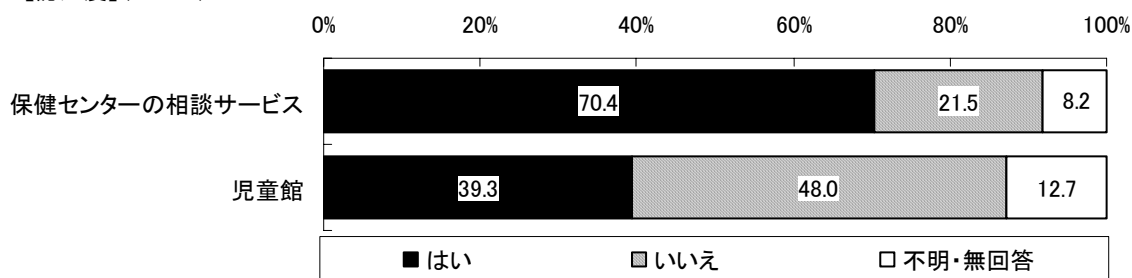
# 14 子育て支援サービス（就学前）

## （1） 子育て支援サービスの認知度・利用度・利用意向（単数回答）

### 【知っているか（認知度）】

子育て支援サービスの認知度についてみると、『保健センターの相談サービス』では「はい（知っている）」が70.4%、『児童館』が39.3%となっています。

【認知度】(N=331)

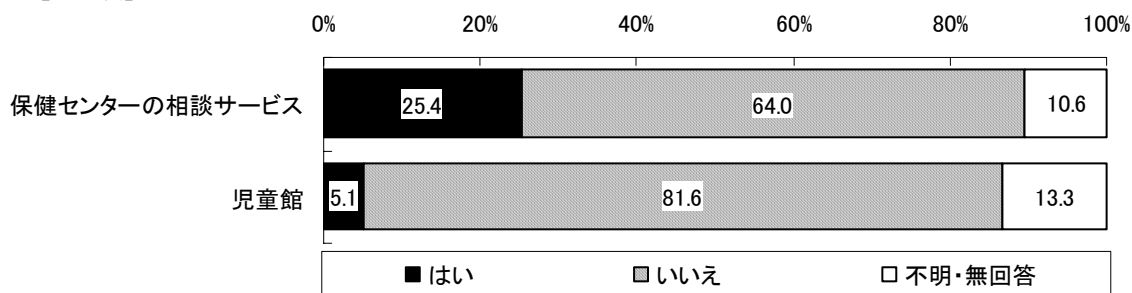


### 【利用したことがあるか（利用度）】

子育て支援サービスの利用度についてみると、『保健センターの相談サービス』では「はい（利用したことがある）」が25.4%となっています。

一方、『児童館』では5.1%と1割に満たない結果となっています。

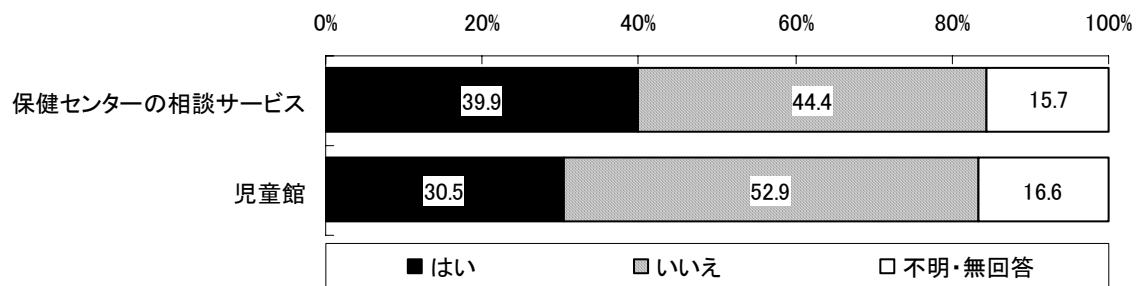
【利用度】(N=331)



### 【今後利用したい（利用意向）】

子育てサービスの利用意向についてみると、『保健センターの相談サービス』では「はい（今後利用したい）」が39.9%、『児童館』が30.5%となっています。

【利用意向】(N=331)

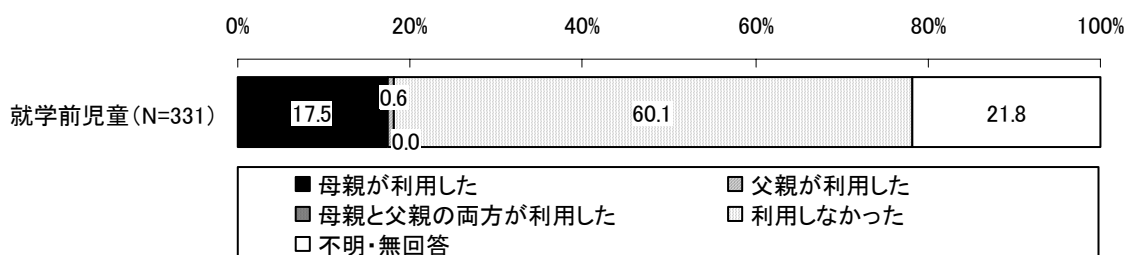


# 15 仕事と子育てについて

## (1) 母親または父親が育児休業制度を利用したか（単数回答）

\* 就学前児童のみ

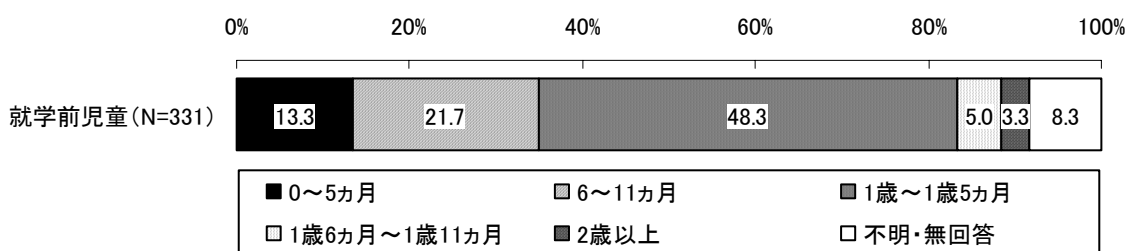
母親または父親が育児休業制度を利用したかについてみると、「利用しなかった」が60.1%と最も高くなっています。「母親が利用した」は17.5%、「父親が利用した」は0.6%となっており、特に父親は低くなっています。



## (1) — 1 育児休業から復帰した時の子どもの月齢（数量回答） \* 就学前児童のみ

\* (1) で「母親が利用した」「父親が利用した」「母親と父親両方が利用した」と答えた方のみへの質問

育児休業から復帰した時の子どもの月齢についてみると、「1歳～1歳5カ月」が48.3%と最も高くなっています。



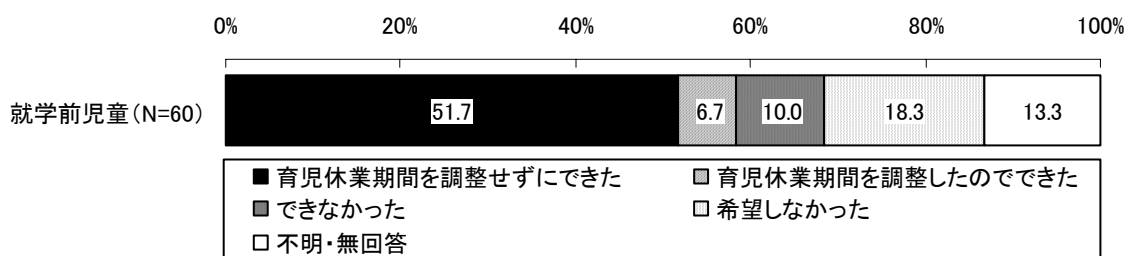


(1) — 2 育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できたか（単数回答）

\* 就学前児童のみ

\* 「母親が利用した」「父親が利用した」「母親と父親両方が利用した」と答えた方のみへの質問

育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できたかについてみると、「育児休業期間を調整せずにできた」が51.7%と最も高くなっています。そのほか、「希望しなかった」が18.3%、「できなかった」が10.0%、「育児休業期間を調整したのでできた」が6.7%となっています。



(1) — 3 育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わるか（単数回答・数量回答）

\* 就学前児童のみ

\* 「育児休業期間を調整したのでできた」と答えた方のみへの質問

育児休業明けに保育サービスが確実に利用できた場合、育児休業の取得期間が変わったかをみると、「変わらない」が2件、「長くした」「短くした」が1件ずつとなっています。

長くした期間については、子どもが24ヶ月まで取得したが1件となっています。

一方、短くした期間については、子どもが12ヶ月まで取得したが1件となっています。

	就学前児童 (N=4)
変わらない	2
長くした	1
短くした	1
不明・無回答	0

長くした	就学前児童 (N=1)
24ヶ月以上	1

短くした	就学前児童 (N=1)
12ヶ月以上	1

(1) — 4 希望する保育サービスが利用できなかったときの対応方法（複数回答）

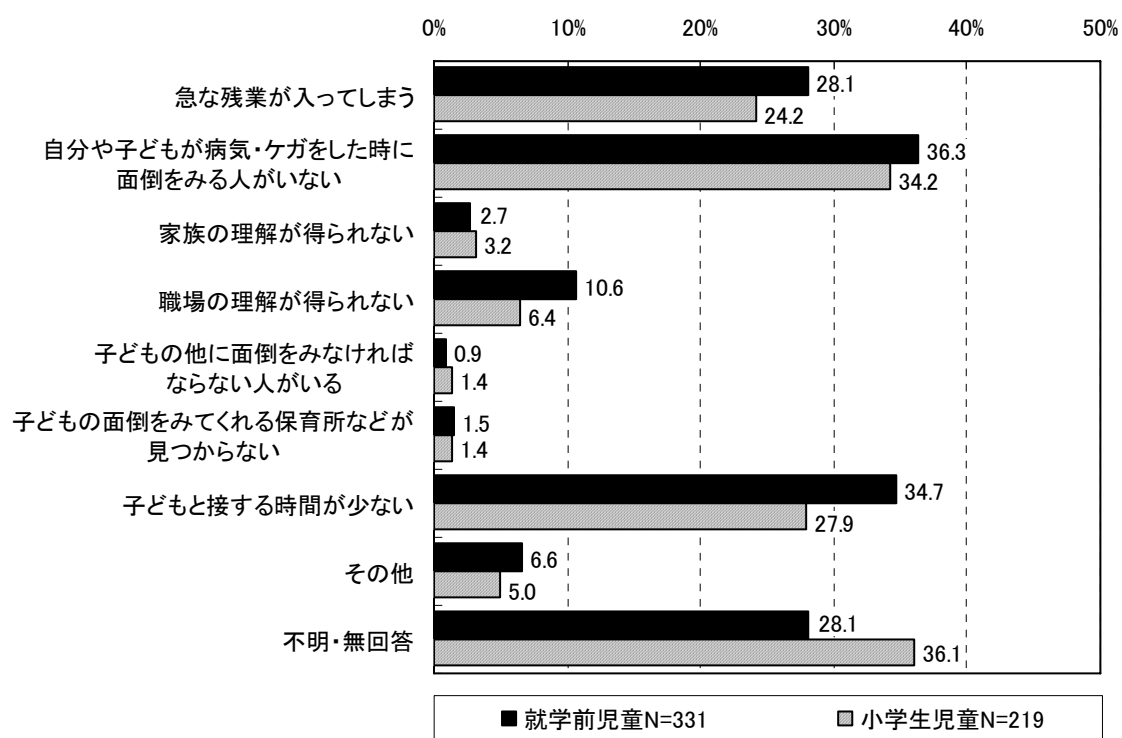
\* 就学前児童のみ

育児休業明けに、希望する保育サービスが利用できなかったときの対応についてみると、「家族等にみてもらうことで対応した」、「仕事を辞めた」がそれぞれ50.0%となっています。

	就学前児童 (N=6)
希望とは違う保育所を利用した	0
事業所内の保育サービスを利用した	0
上記以外の保育サービスを利用した	0
家族等にみてもらうことで対応した	3
仕事をやめた	3
不明・無回答	0

## (2) 仕事と子育てを両立するうえで大変だと感じること（複数回答）

仕事と子育てを両立するうえで大変だと感じることについてみると、就学前児童、小学生児童ともに「急な残業が入ってしまう」「自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない」「子どもと接する時間が少ない」の項目で高くなっています。

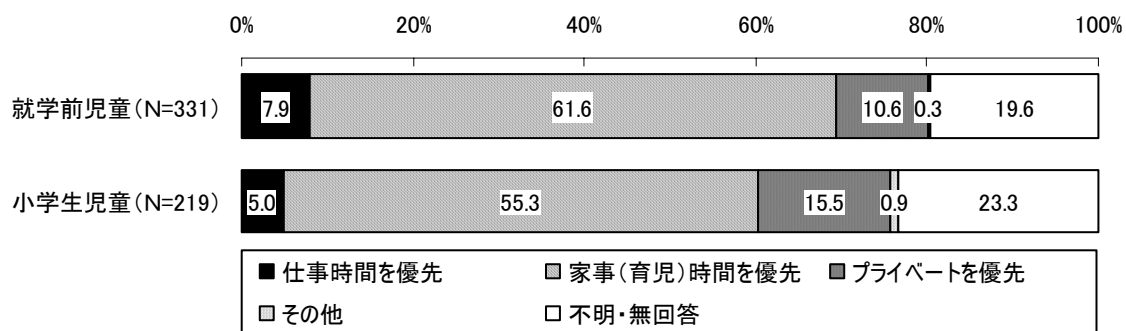


(3) 「仕事時間」と「家事（育児・プライベートの生活時間）」の優先度（単数回答）

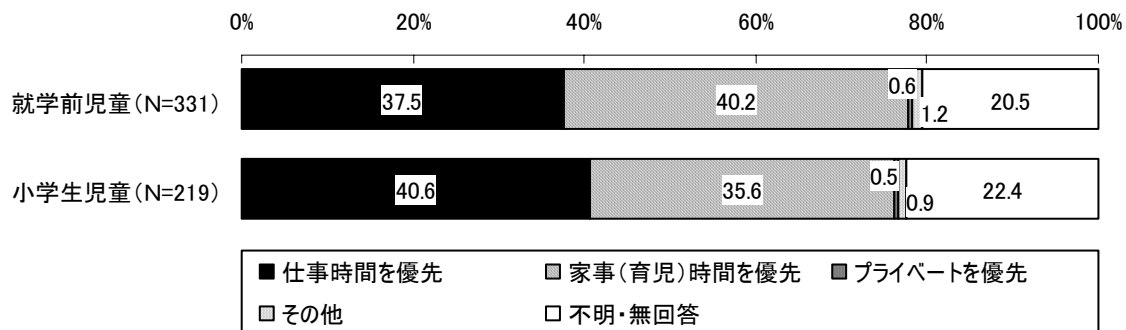
「仕事時間」と「家事（育児・プライベートの生活時間）」の優先度についてみると、『希望』では就学前児童、小学生児童ともに「家事（育児）時間を優先」の割合が高くなっています。

一方、『現実』では『希望』と比べて「仕事時間を優先」の割合が高くなっています。

【希望】



【現実】

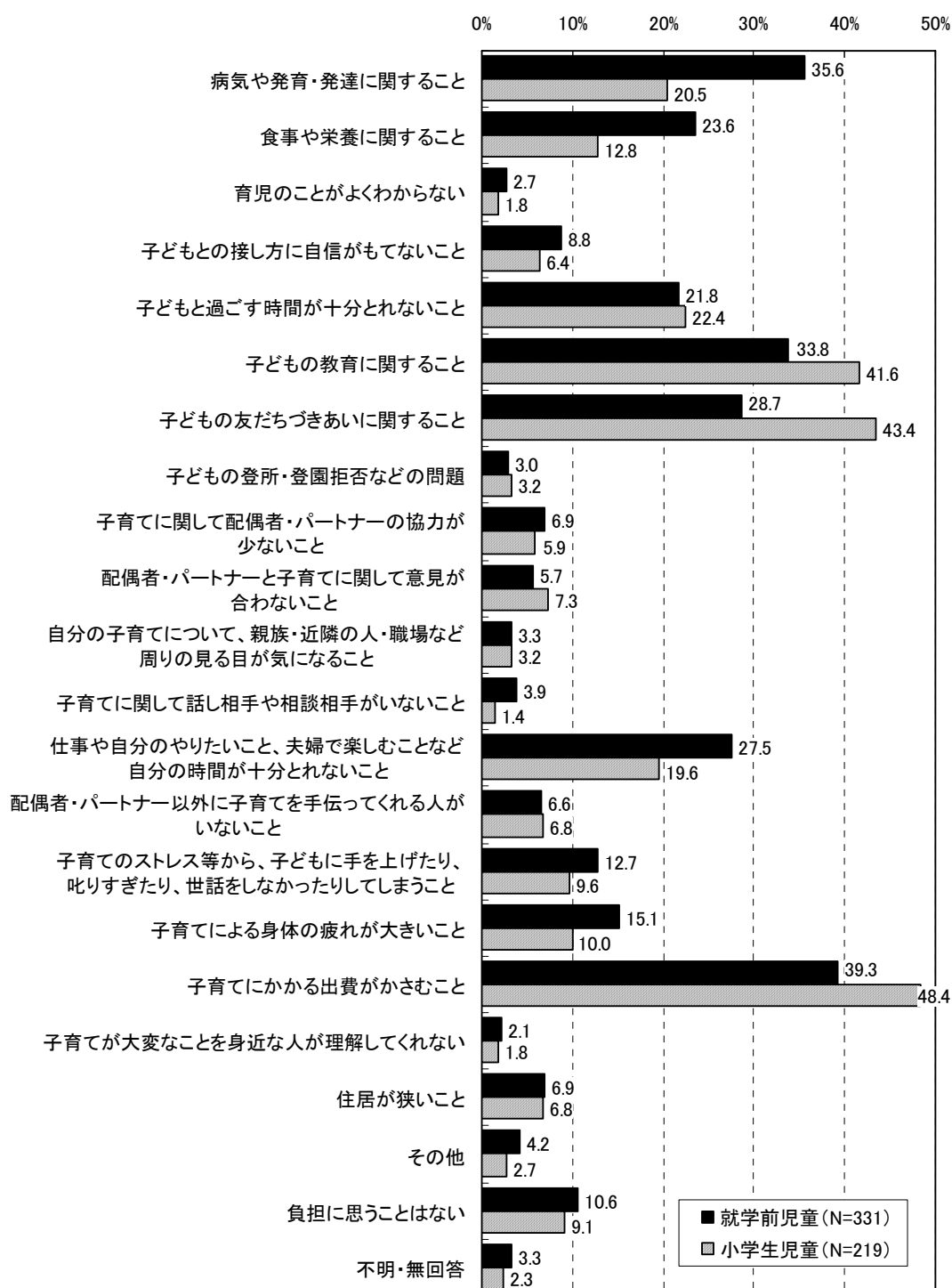


## 16 子育ての不安と悩みについて

### (1) 子育てをする上で、不安に思っていること・悩んでいること（複数回答）

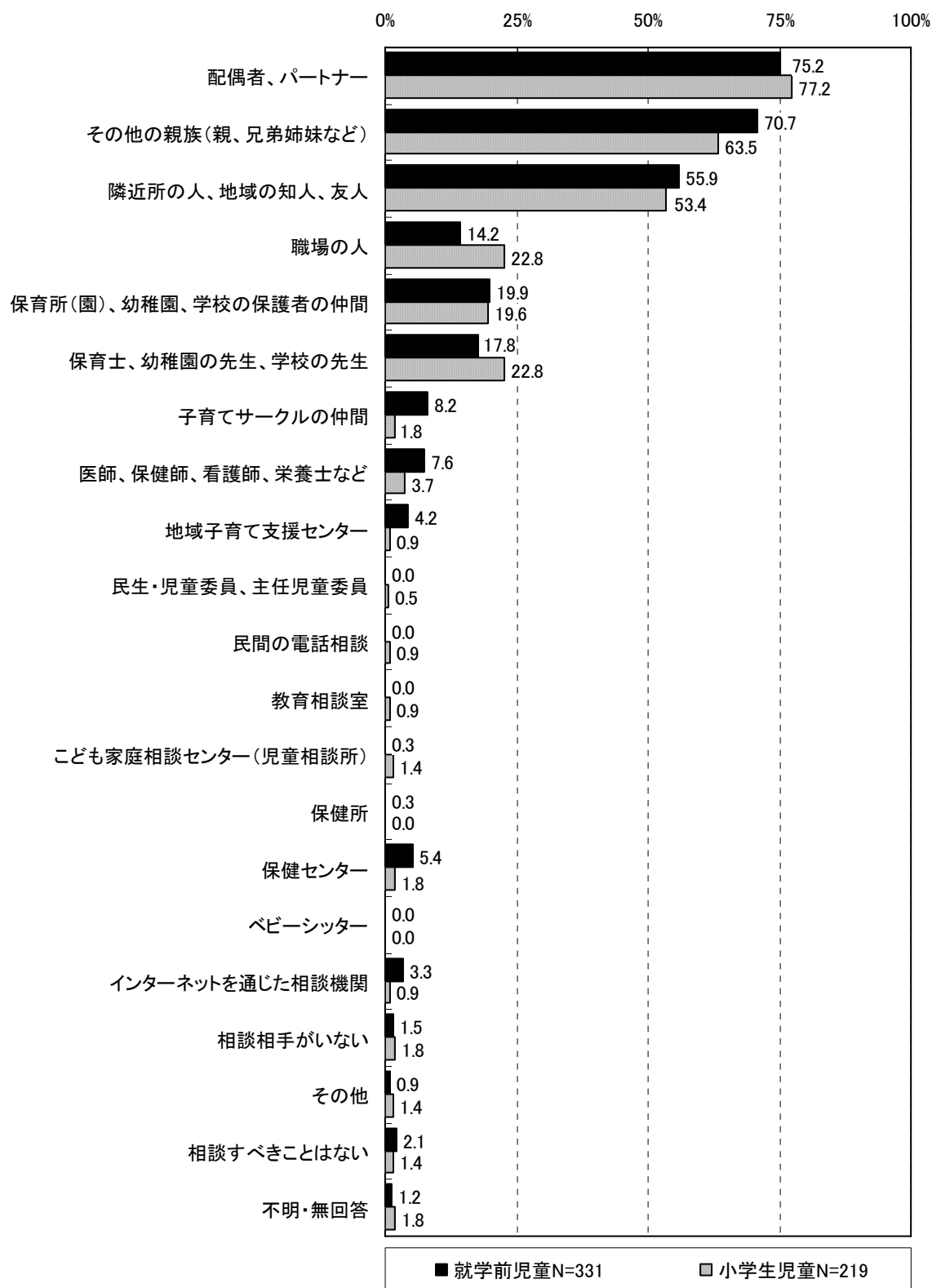
不安に思っていること・悩んでいることについてみると、就学前児童では「子育てにかかる出費がかさむこと」が39.3%、「病気や発育・発達に関すること」が35.6%となっています。

また、小学生児童では「子育てにかかる出費がかさむこと」が48.4%、「子どもの友だちづきあいに関すること」が43.4%、「子どもの教育に関すること」が41.6%となっています。



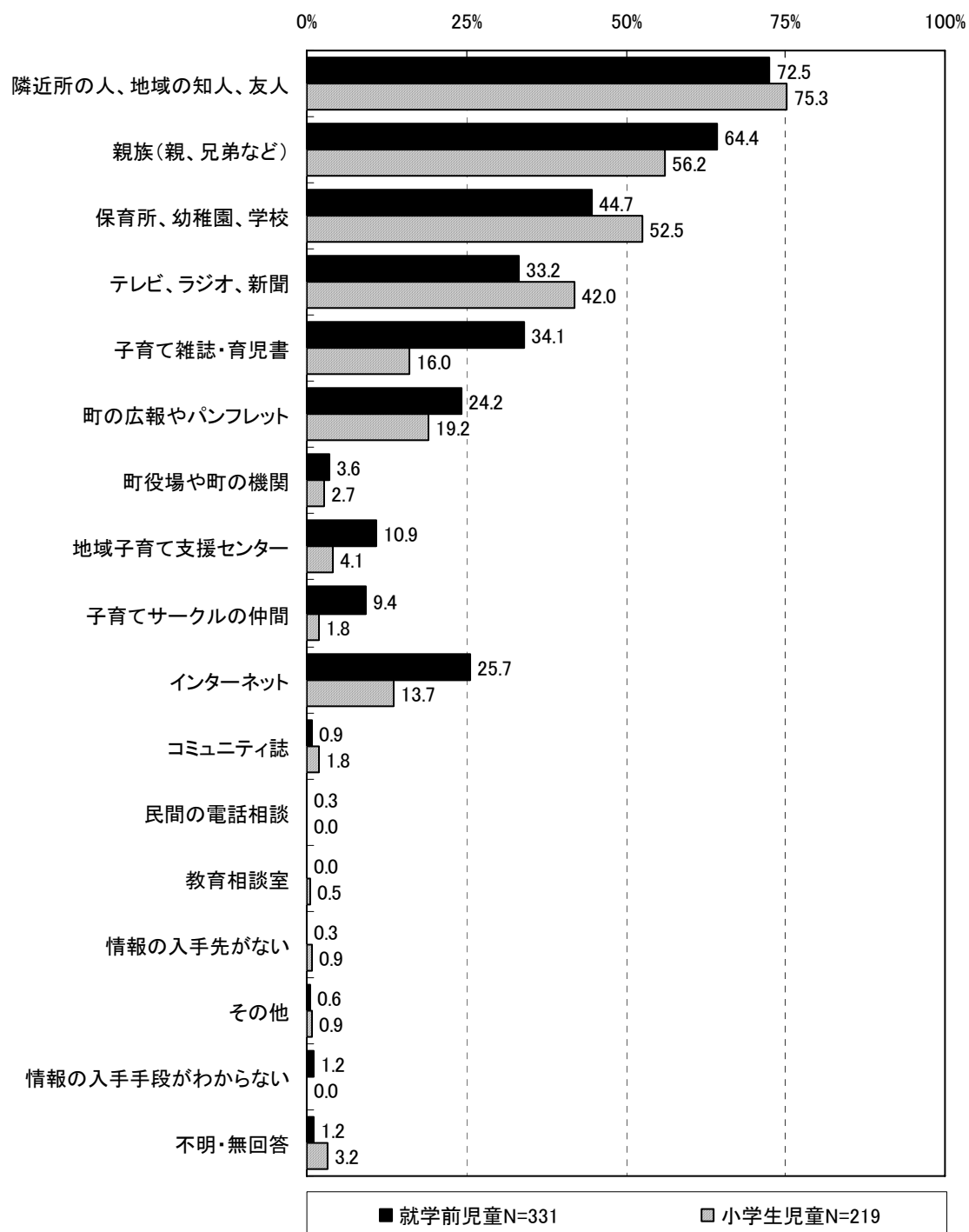
## (2) 子育てに関する悩みや不安などの相談相手（複数回答）

相談相手についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「配偶者、パートナー」が最も高く、次いで「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」「隣近所の人、地域の知人、友人」となっています。



### (3) 子育てに関する情報の入手先（複数回答）

情報の入手先についてみると、就学生児童、小学生児童ともに「隣近所の人、地域の知人、友人」が最も高く、次いで「親族（親、兄弟など）」「保育所、幼稚園、学校」となっています。



# 17 子育て施策全般について

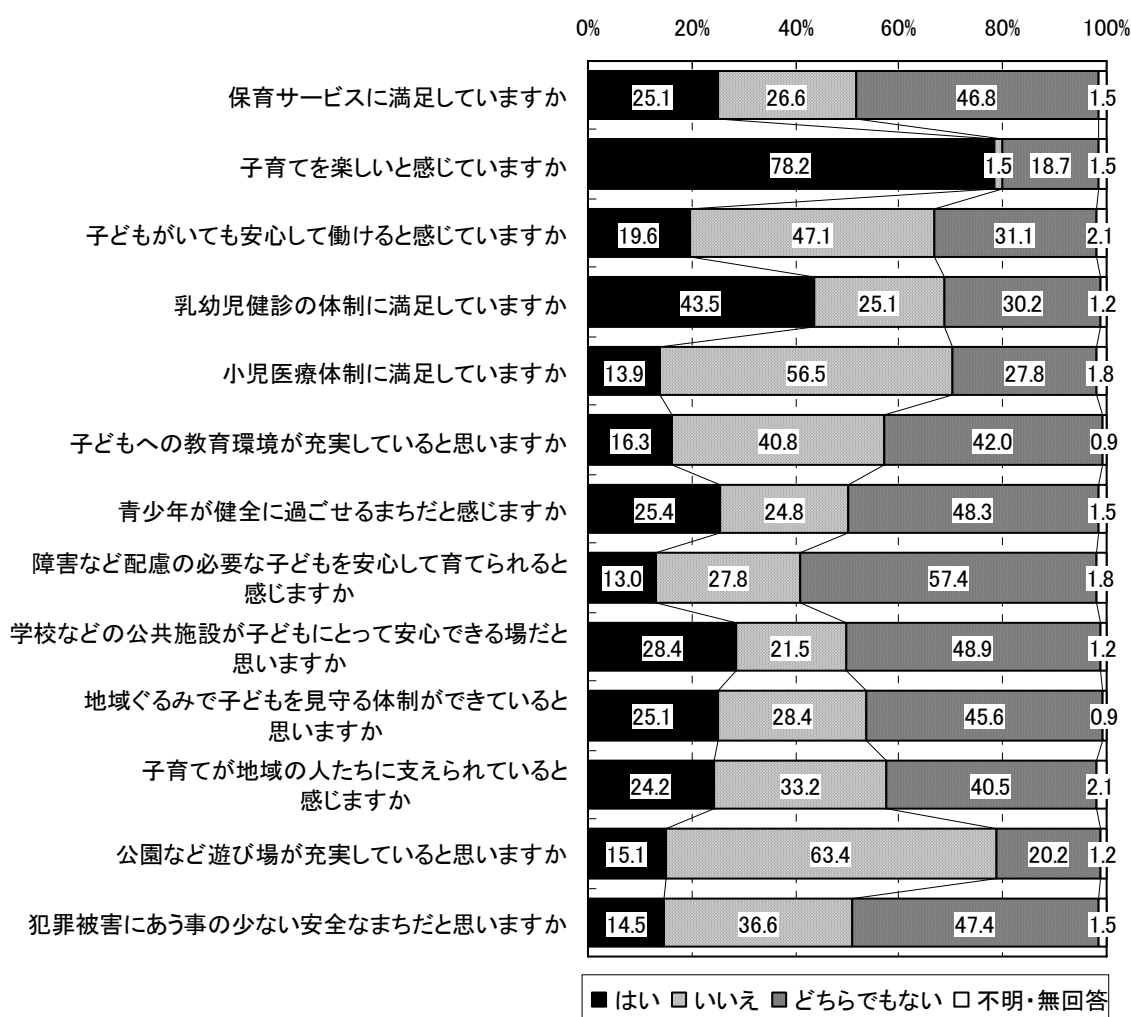
## (1) 大淀町における以下のような分野についての評価（単数回答）

### <就学前児童>

大淀町における評価についてみると、『子育てを楽しんでいると感じていますか』で「はい」が78.2%と約8割を占めています。

一方、『公園など遊び場が充実していると思いますか』「いいえ」が63.4%と6割以上となっています。

N=331

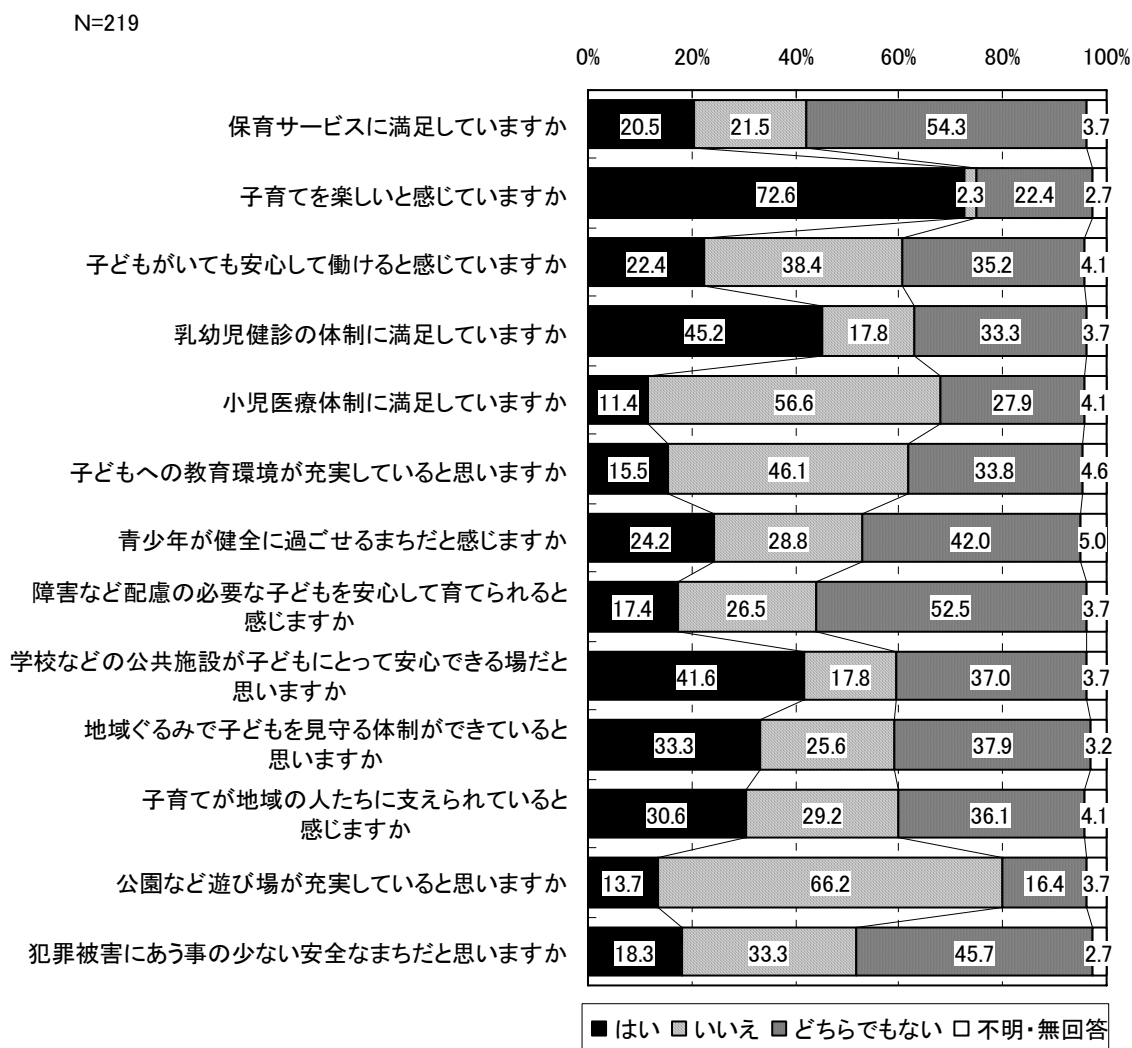


(2) 大淀町における以下のような分野についての評価（単数回答）

＜小学生児童＞

大淀町における評価についてみると、『子育てを楽しんでいると感じていますか』で「はい」が72.6%と7割を占めています。

一方、『公園など遊び場が充実していると思いますか』では「いいえ」が66.2%と6割以上となっています。





### (3) 町に対して、どのような子育て支援の充実を期待するか（複数回答）

町に対して、どのような子育て支援の充実を期待しているかについてみると、就学前児童、小学生児童ともに、「安心して医療機関を利用できる体制の整備」「公園等屋外施設の整備」がそれぞれ6割以上を占めています。

